上段：変更後
下段：変更前

県営経営体育成基盤整備事業

土　地　改　良　事　業　変　更　計　画　書

（　区　画　整　理　）

【 第２回変更 】

県　　名	岩　手　県
地　区　名	大　　沢
所　在　地	花　巻　市
事業主体	岩　手　県

上段:変更後
下段:変更前

土　地　改　良　事　業　計　画　書

目　　次

上段:変更後
下段:変更前

上段:変更後
下段:変更前

第１章　　目　　的

本計画地域は、岩手県花巻市の中心部より西方約10kmの中山間地域に位置しており、地区内を南北に流れる一級河川豊沢川沿いに広がる水田地帯である。

本地区の農地は、一部昭和30年代に整備されているものの、区画形状は5ａと小区画であるとともに、農道が狭小であり、農業用機械の通行に支障をきたしている。

また、地区内の幹線用水路は、急峻な山腹に建設されており浚渫等の維持管理に多大な労力を要し、末端水路は用排兼用の土水路が主であり、断面が狭小で深さも浅いため、十分な排水機能が果たせず、農業機械の作業効率低下を来たすとともに、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。

このような地区の問題を解消するため、農業基盤を整備し、併せて、担い手への農地集積・集約化を促進し、地域農業の発展に資するものである。

上段:変更後
下段:変更前

第２章　地　域　及　び　地　積

第１節　地　　域

（第１表）

事 業 名	地　　域
区　画　整　理	〃 岩手県花巻市湯口地内

第２節　地　　積

（令和６年３月現在）
（令和３年２月現在）　（第２表）

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　　考
〃 区　画　整　理	〃 花巻市	24.0 25.3	1.1 0.8	0.6 0.4	0.0 0.1	1.8 2.1	27.5 28.7	
	計	24.0 25.3	1.1 0.8	0.6 0.4	0.0 0.1	1.8 2.1	27.5 28.7	
	計							
合　　計		24.0 25.3	1.1 0.8	0.6 0.4	0.0 0.1	1.8 2.1	27.5 28.7	

上段:変更後
下段:変更前

第３章　　現　　況

第１節　気象及び海象

１．一般気象

〃

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成26年3月版）　　（第３表－１）

観測所名	花巻気象官署	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	〃 H15～H24年	〃 ５月 ～ ８月	〃 ９月 ～ ４月		
平均気温（℃）		〃 20.1	〃 6.0	〃 10.7	
降水量	平均(mm)	〃 568.7	〃 716.5	〃 1,285.2	
	基準年(mm)	〃 ―	〃 ―	〃 ―	
降水日数	平均(日)	〃 44	〃 92	〃 137	
	基準年(日)	〃 ―	〃 ―	〃 ―	
根雪期間		〃 12月　24日 ～ 2月　18日		57日間	
無霜期間		〃 5月　4日 ～ 10月　17日		167日間	
最多風向		〃 S	最大風速 (風　向)	〃 17.1　m/s (　　)	最多風向発生時期　　月～　　月 最大風速発生年月日

上段:変更後
下段:変更前

〃

2．特殊気象

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成26年3月版）
（第３表－２）

観測所名 豊沢地域雨量観測所 観測期間 S28年～H24年	第１位			第２位			第３位			第４位			第５位			備考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量(mm)	〃 275.0	〃 H19.9.17	〃 1/-	〃 169.0	〃 S34.9.26	〃 1/25	〃 164.0	〃 S33.10.14	〃 1/21	〃 160.0	〃 H6.9.30	〃 1/18	〃 146.0	〃 H19.9.7	〃 1/10	
最大時間雨量(mm)	〃 38.0	〃 H6.9.30	〃 1/31	〃 36.5	〃 H20.7.11	〃 1/22	〃 36.0	〃 H6.9.30	〃 1/20	〃 35.0	〃 H6.9.30	〃 1/17	〃 33.5	〃 H24.10.1	〃 1/12	
最大4時間雨量(mm)	〃 131.0	〃 H6.9.30	〃 1/136	〃 110.0	〃 H6.9.30	〃 1/37	〃 106.0	〃 H6.9.30	〃 1/29	〃 103.5	〃 H24.10.1	〃 1/24	〃 91.5	〃 H24.10.1	〃 1/24	
最大3日連続雨量(mm)	〃 300.0	〃 H19.9.18	〃 1/192	〃 293.0	〃 H19.9.19	〃 1/159	〃 284.0	〃 H19.9.17	〃 1/123	〃 269.0	〃 S56.8.23	〃 1/81	〃 210.0	〃 S54.8.6	〃 1/15	
最大連続旱天日数(日)	〃 37	〃 S48.6.24	〃 1/-	〃 29	〃 H11.7.25	〃 1/243	〃 26	〃 S53.7.8	〃 1/53	〃 25	〃 S60.7.19	〃 1/34	〃 24	〃 S62.5.27	〃 1/22	

3．海　　象

該当〃なし

上段:変更後
下段:変更前

第２節　土地状況

１．地形、土壌及び侵食の程度

（第４表－１－１）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高（m）		備考
	傾斜区分	1/1,000以下	1/1,000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15° 8°～10°	8°～15° 10°～15°	8°～15° 8°～15°	15°～20°	20°以上	計	最高	最低	
区画整理	面積(ha)			24.0 25.3			24.0 25.3	1.1 0.8							1.1 0.8	〃 190	〃 160	
	比率(%)			〃 100			〃 100	〃 100							〃 100			
	面積(ha)																	
	比率(%)																	
合計	面積(ha)			24.0 25.3			24.0 25.3	1.1 0.8							1.1 0.8			
	比率(%)			〃 100.0			〃 100.0	〃 100.0							〃 100.0			

上段:変更後
下段:変更前

〔土壌〕

（第４表－１－２）

項目 / 土壌統(区)名	土壌統（区）区分一覧表										面積（ha）			備考
	土壌断面								堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性 表土 一層	土性 下層土 二層	土性 下層土 三層	泥炭層 黒泥層 及びグライ層			区画整理		計	
茗荷統 礫層土壌 粘土型 J-91	〃 10YR3/2	〃 表層腐植層	〃 あり	〃 あり	〃 強粘土	〃 礫質		〃 なし	〃 崩積	〃 非固結堆積岩 固結堆積岩	25.1 26.1		25.1 26.1	
計											25.1 26.1		25.1 26.1	

〃
該当なし

（第４表－１－３）

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程度		備考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

上段:変更後
下段:変更前

２．　土地分類

〃
該当なし

（第４表-2-1）

級地別 市町村名	農用地造成										計	備考
	一級地	二級地				三級地				四級地		
		※	3°～8°	8°～	12°～15°	※	15°～20°	20°～25°	25°～30°	30°以上		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
計												

〃
該当なし

（第４表-2-2）

級地別 市町村名	干拓					備考
	一級地（ha）	二級地（ha）	三級地（ha）	四級地（ha）	計（ha）	
計						

上段:変更後
下段:変更前

３．土地利用の状況

（令和７年７月現在）
（令和３年２月現在）（第４表－３）

事業名	土地利用別 / 市町村名	耕地						山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	樹園地その他の (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
区画整理	花巻市	24.0 25.3	1.1 0.8					0.0 0.1			0.6 0.4	1.8 2.1	27.5 28.7	
合計		24.0 25.3	1.1 0.8					0.0 0.1			0.6 0.4	1.8 2.1	27.5 28.7	

上段:変更後
下段:変更前

４．土地所有の状況

(令和7年7月現在)
(令和3年2月現在)　（第４表－４）

事業名	区分＼所有別	個人有	市有	県有	国有			計	備　考
区画整理	面　積(ha)	25.8 26.7	1.7 2.0	－ 0.0	〃 －			27.5 28.7	
	受益者数(人)	33 31						33 31	
	筆　数(筆)	561 576	100 122	－ 4	〃 －			661 702	
	権利関係								
	備　考 (関係戸数)	33 31						33 31	
	面　積(ha)								
	受益者数(人)								
	筆　数(筆)								
	権利関係								
	備　考 (関係戸数)								
合計	面　積(ha)	25.8 26.7	1.7 2.0	－ 0.0	〃 －			27.5 28.7	
	受益者数(人)	33 31						33 31	
	筆　数(筆)	561 576	100 122	－ 4	〃 －			661 702	
	権利関係								
	備　考 (関係戸数)	33 31						33 31	

第３節　水利状況

１．用水状況

本地区の水源は、普通河川大沢川に設置された、〃頭首工から取水しているほか、沢水からの自然取水もある。

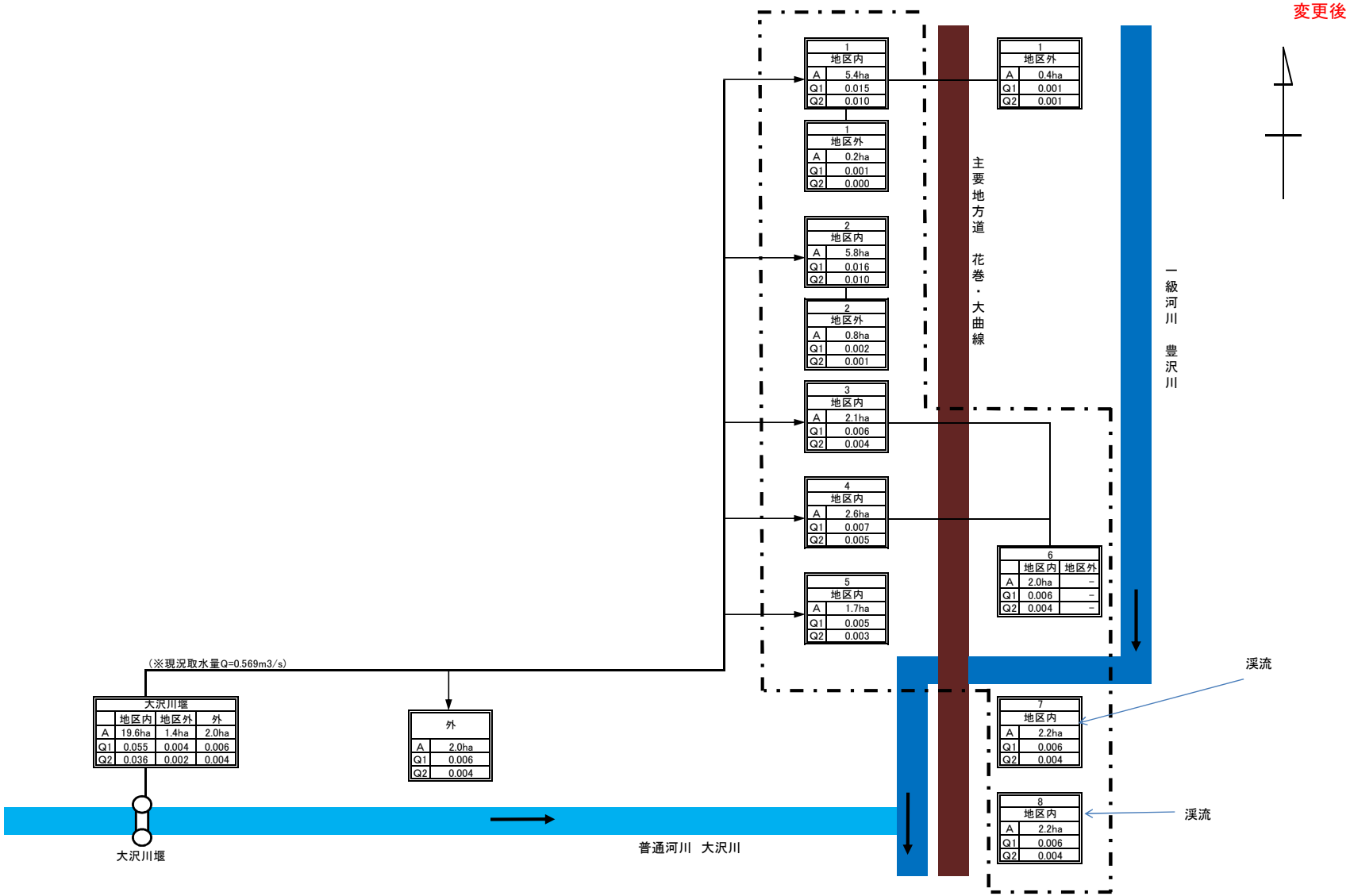
また、頭首工からの幹線水路は、急峻な山腹に〃建設されており浚渫等の維持管理に多大な労力を要し、末端水路は用排兼用の土水路が多く、漏水が生じており、用水供給が〃不安定になっているとともに、水管理及び維持管理等に多大な労力と経費を〃費やしている状況にある。

（１）　用水系統

次頁参照

大沢地区　現況用水系統図

変更後



普通河川 大沢川 掛り	地区内	地区外	外
A	19.6ha	1.4ha	2.0ha
Q1	0.055	0.004	0.006
Q2	0.036	0.002	0.004

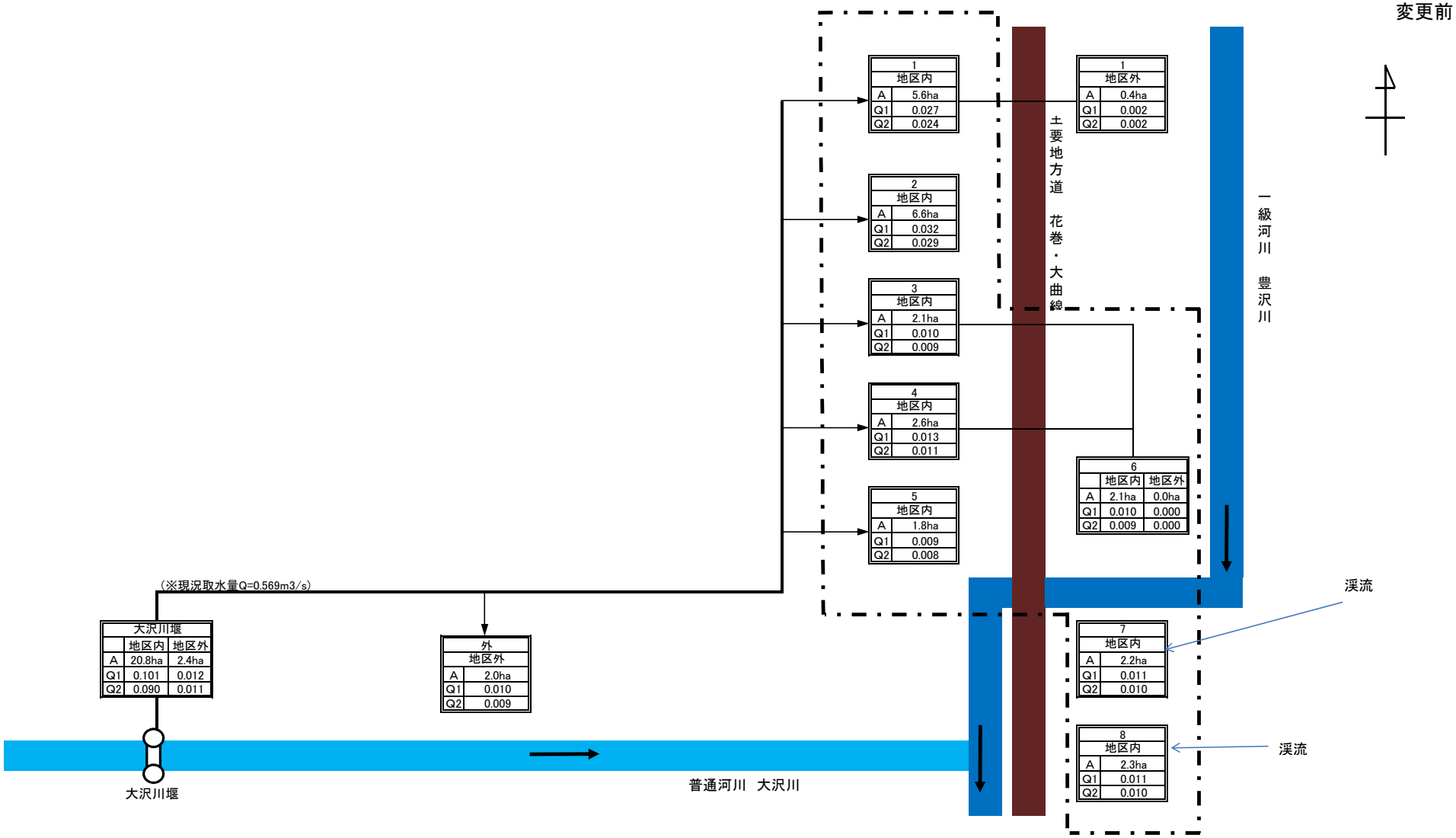
渓流 掛り	地区内	地区外
A	4.4ha	
Q1	0.012	
Q2	0.008	

合計	地区内	地区外
A	24.0ha	1.4ha
Q1	0.067	0.004
Q2	0.044	0.002

ブロック名	
A	受益面積(ha)
Q1	代かき期最大用水量(m3/s)
Q2	普通期最大用水量(m3/s)

大沢地区　現況用水系統図

変更前



普通河川 大沢川 掛り	地区内	地区外
A	20.8ha	2.4ha
Q1	0.101	0.012
Q2	0.090	0.011

渓流 掛り	地区内	地区外
A	4.5ha	
Q1	0.022	
Q2	0.020	

合計	地区内	地区外
A	25.3ha	2.4ha
Q1	0.123	0.012
Q2	0.110	0.011

ブロック名	
A	受益面積(ha)
Q1	代かき期最大用水量(m3/s)
Q2	普通期最大用水量(m3/s)

上段:変更後
下段:変更前

（２）　用水施設

（ア）　取水方法一覧表

（第５表－１）

事業名	項目 / 施設名	かんがい面積 500ha以上 箇所	かんがい面積 500ha以上 ha	かんがい面積 500～100ha 箇所	かんがい面積 500～100ha ha	かんがい面積 100ha未満 箇所	かんがい面積 100ha未満 ha	計 箇所	計 ha	水利権 箇所	水利権 m^3/s	慣行水利権 箇所	慣行水利権 m^3/s	延取水量 m^3/s	備考
区画整理	貯水池	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	－ 0.101	代掻き
	井堰	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 1	19.6 20.8	〃 1	19.6 20.8	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	0.055 －	普通河川
	自然取水口	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 2	4.4 4.5	〃 2	4.4 4.5	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	0.012 0.022	沢水
	揚水機	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	1級河川
	その他	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	
	計	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 3	24.0 25.3	〃 3	24.0 25.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	0.067 0.123	
合計		〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 3	24.0 25.3	〃 3	24.0 25.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	0.067 0.123	

上段:変更後
下段:変更前

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－２）

事業名	項目 施設名	施設名又は箇所数	受益面積(ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	貯水池							
	井堰							
	自然取水口							
	揚水機							
	用水路		24.0 25.3	〃 土水路	〃 土水路 L=6,918m	〃 S30～40年代	〃 区画整理	
	その他							
	計		24.0 25.3					
合計			24.0 25.3					

上段:変更後
下段:変更前

（３）　用水に関する被害状況

（ア）　用水不足による被害状況　　〃該当なし

（第５表-3-1）

事業名	項目 / 系統名	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m³)	不足水量 かんがい期最大不足水量 平均(m³/s)	不足水量 かんがい期最大不足水量 基準年(m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 平均(m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 基準年(m³/s)	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
	計									
合計										

（イ）その他の被害状況　　〃該当なし

（第５表-3-2）

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(℃) 最高	水温(℃) 最低	被害量 (t)	備考

上段:変更後
下段:変更前

（４）　ため池決壊の場合の想定被害状

〃
該当なし

（第５表-3-3）

事　業　名	想定被害面積(ha)				想定被害額（千円）						人命（人）	備　考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計		
計												
合　計												

２．排水状況

本地区では、山間部からの排水が地区内排水路に流入しているが、大雨の際は地区内水路の断面不足により越水する恐れがあり、農作物への被害が懸念される。

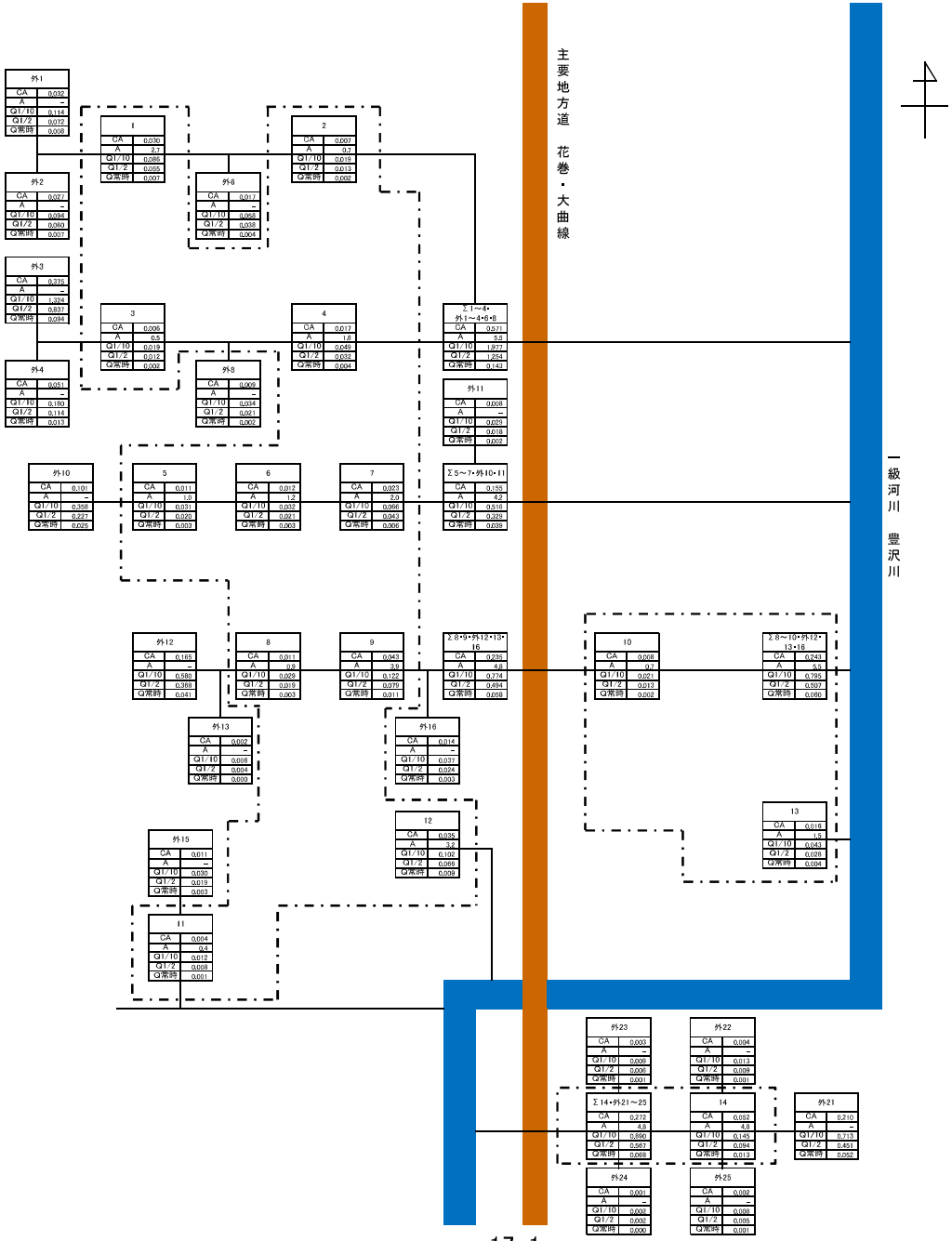
また、水路深さが浅く充分な排水機能を果たしておらず、農業機械の作業効率の低下を来たしているとともに、土水路が大半のため水管理及び維持管理にも多大な労力と経費を費やしている。

(1) 排水系統

次頁参照

大沢地区　現況排水系統図

変更後



凡　　例

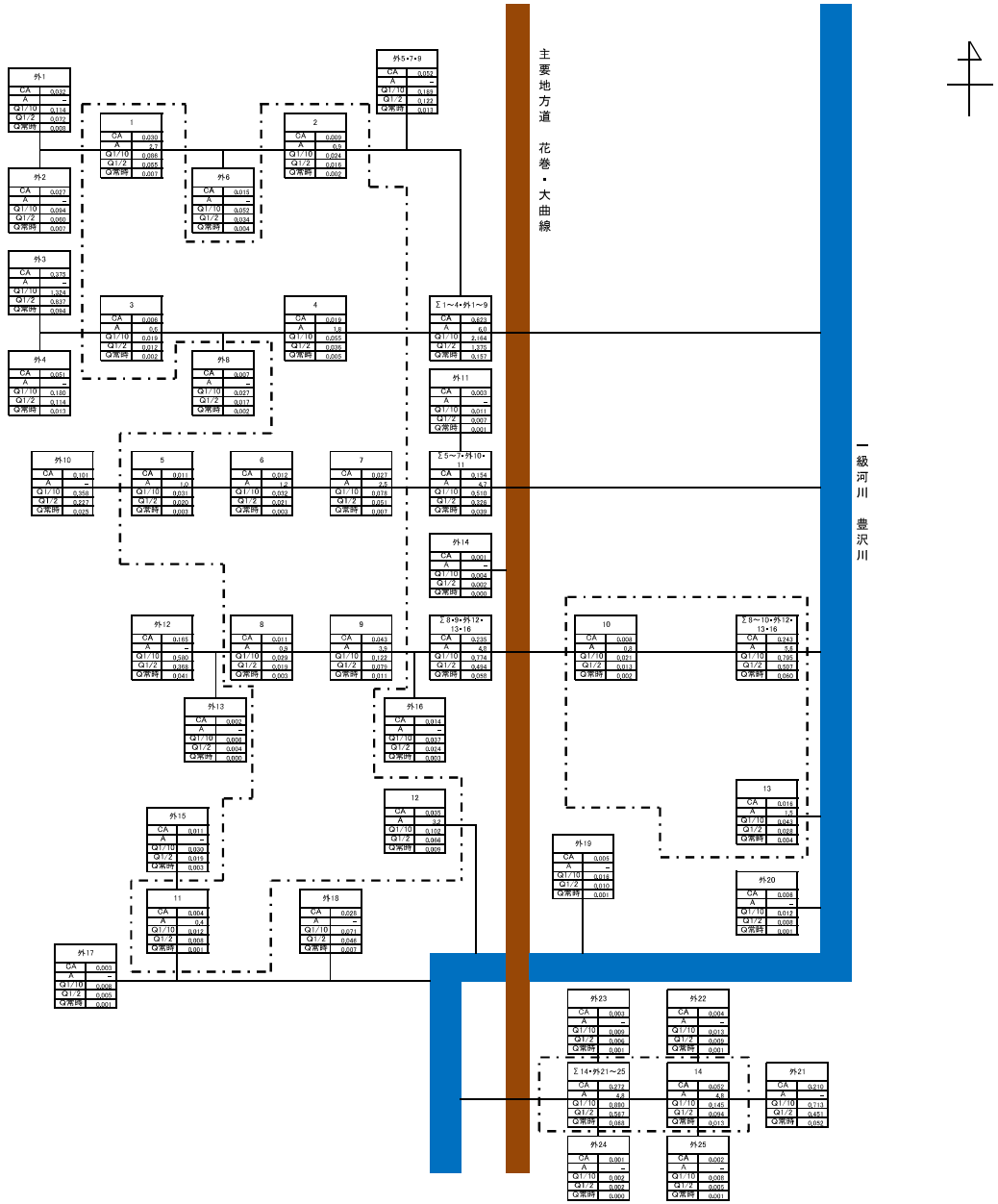
地区内	
CA	0.275
A	25.1
Q1/10	0.776
Q1/2	0.503
常時	0.070

地区外	
CA	1.032
A	–
Q1/10	3.589
Q1/2	2.275
常時	0.257

流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

大沢地区　現況排水系統図

変更前



凡　　例

地区内	
CA	0.284
A	26.1
Q1/10	0.799
Q1/2	0.518
常時	0.072

地区外	
CA	1.117
A	−
Q1/10	3.858
Q1/2	2.449
常時	0.279

流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

上段:変更後
下段:変更前

(2) 排水施設

（ア）排水方法一覧表

（第５表－４）

事業名	施設名 ＼ 項目		排水面積 500ha以上 箇所	500ha以上 ha	500～100ha 箇所	500～100ha ha	100ha未満 箇所	100ha未満 ha	計 箇所	計 ha	排水慣行 (m³/s)	現況排水能力 (m³/s)	備考
区画整理	自然	排水路					〃 1	130.7 140.1	〃 1	130.7 140.1		4.365 4.657	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計						〃 1	130.7 140.1	〃 1	130.7 140.1			
合計							〃 1	130.7 140.1	〃 1	130.7 140.1			

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－５）

事業名	施設名 ＼ 項目		施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
区画整理	自然	排水路	〃 ―	25.1 26.1	〃 土水路	〃 L=6,918m		〃 区画整理に伴う改修	
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		〃 ―						
合計			〃 ―						

上段:変更後
下段:変更前

（３）　排水に関する被害状況　　〃

該当なし

（第5表-6）

事業名	項目 / 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況 湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	乾湿状況 (ha) 田 乾	田 湿	畑 乾	畑 湿	その他 乾	その他 湿	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
	計		平均														
			基準年														
合計			平均														

3.河 川 の 状 況

（1） 河川の現況

〃
該当なし

（第５表-7）

項目 河川名	流路状況	勾　　配	断　　面	安全洪水量 (m³/s)	既往最大洪水量 (m³/s)	備　　考

（2）洪水に関する被害状況

〃
該当なし

（第５表-8）

項目 区分	農　用　地 （千円）	農　用　施　設 （千円）	作　　物 （千円）	公　共　施　設 （千円）	備　　考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第４節　道路概況

１．道路概況

本地区は、主要地方道花巻大曲線(2車線・AS舗装)が中央を南北に走っており、これにその他市道が接続している。

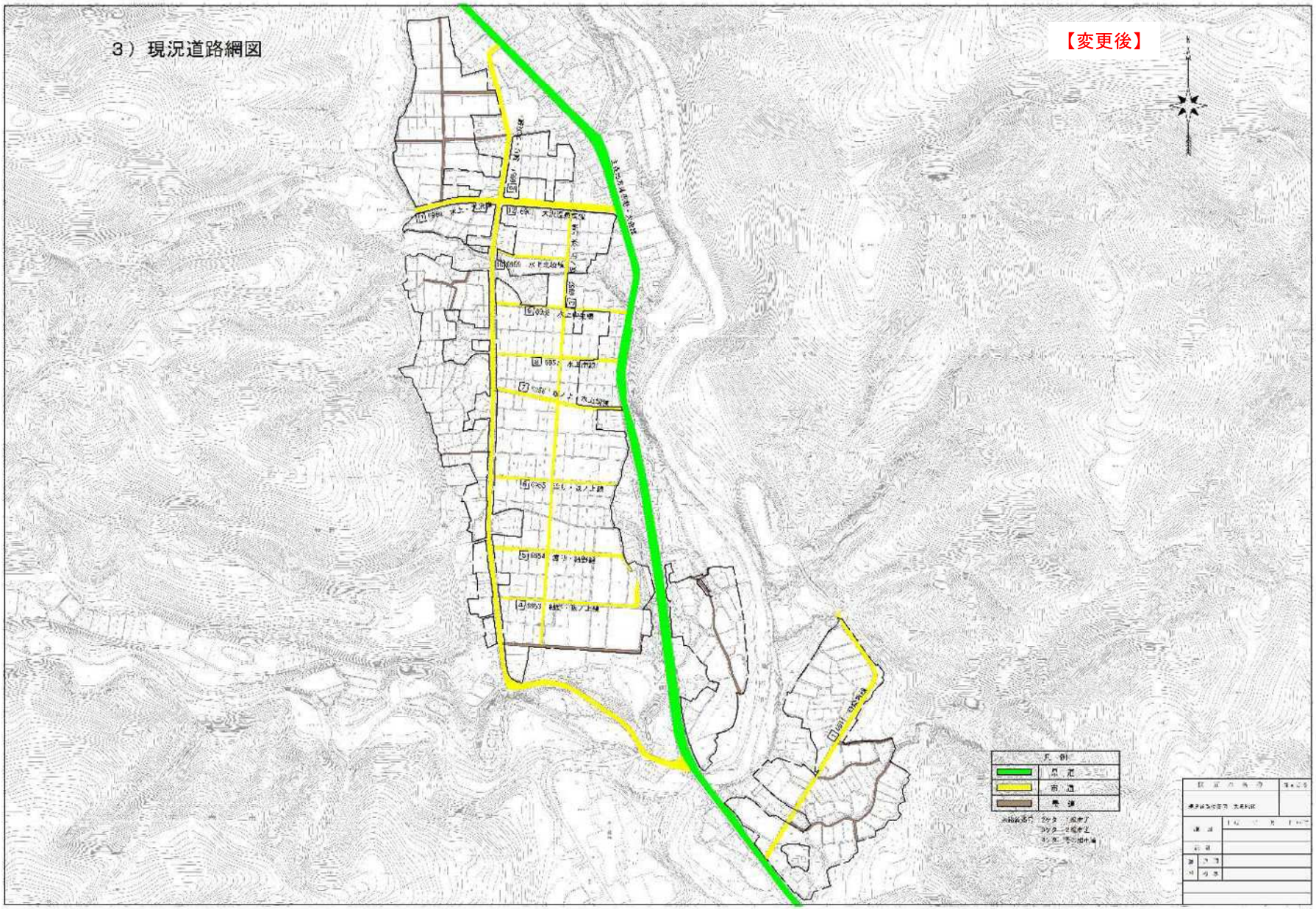
ほ場内にある農道は、砂利道で幅員も2.0m～3.0mと狭く、路面状態が軟弱、かつ道路勾配が急であり、また、農道(耕作道)と呼べるほどの道路がないほ場もあり、田越しに通作していることから、農作業機械の通行、作業等に支障をきたしている状況である。

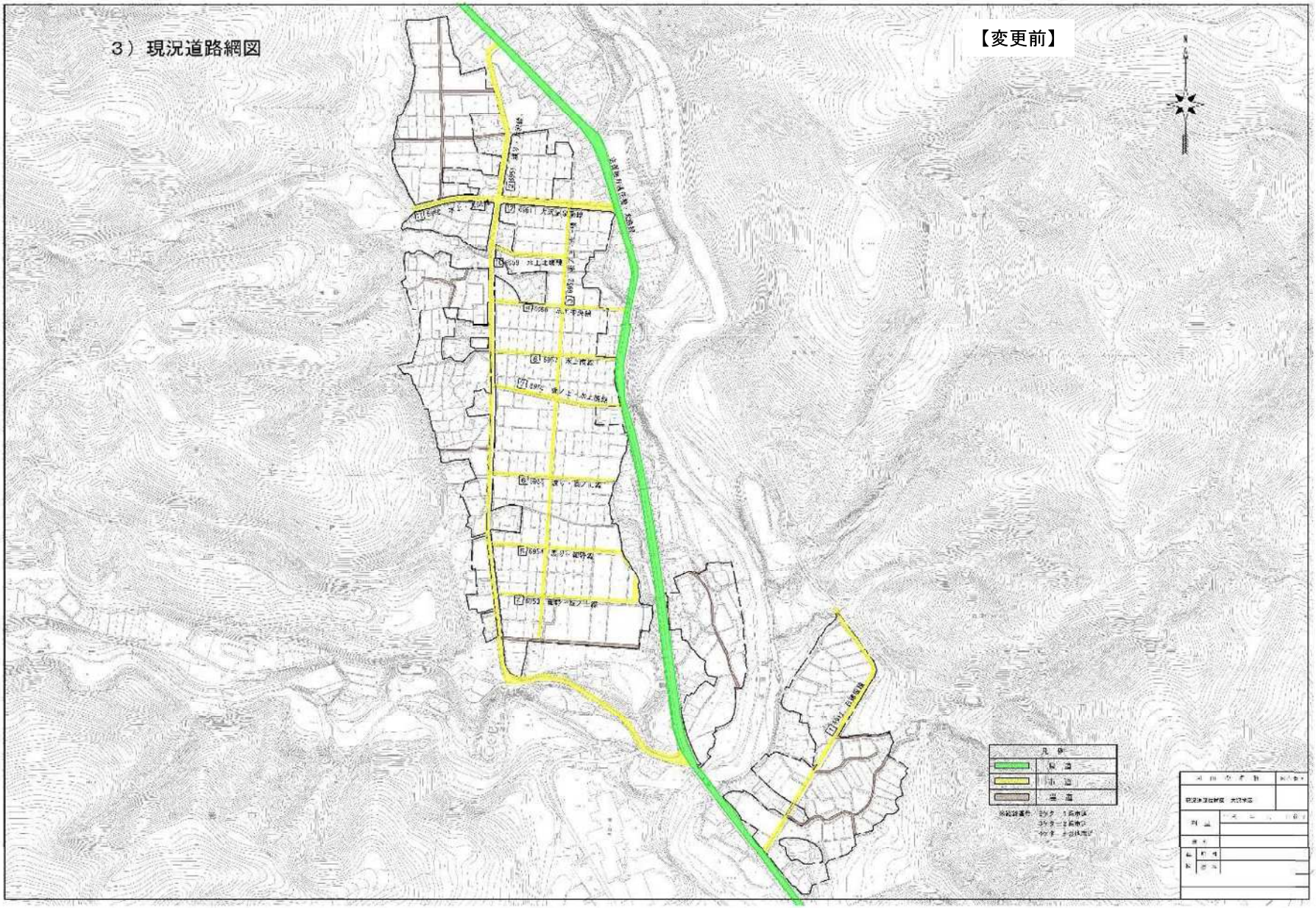
2) 主要道路一覧表

変更前後同

No.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m) 全幅	幅員 (m) 有効	構造	改修の要否	備考 (道路番号)
1	その他市道 日陰坂線	市役所	452	4.0	3.0	砂利	要	1-6911
2	その他市道 渡り・大沢線	〃	1,037	5.5	4.0	AS	否	1-6951
3	その他市道 坂ノ上・水上線	〃	684	2.0		砂利	要	1-6952
4	その他市道 細野・坂ノ上線	〃	252	2.2		砂利	〃	1-6953
5	その他市道 渡り・細野線	〃	226	2.0		砂利	〃	1-6954
6	その他市道 渡り・坂ノ上線	〃	190	2.2		砂利	〃	1-6955
7	その他市道 坂ノ上・水上境線	〃	197	3.5		砂利	〃	1-6956
8	その他市道 水上南線	〃	189	2.0		砂利	〃	1-6957
9	その他市道 水上中央線	〃	173	2.0		砂利	〃	1-6958
10	その他市道 水上北境線	〃	113	2.0		砂利	〃	1-6959
11	その他市道 水上・大沢線	〃	130	5.5	4.0	AS	否	1-6960
12	その他市道 大沢温泉南線	〃	177	8.0	6.5	AS	〃	1-6961
13	農道 地区内耕作道	〃	1,593	1.6～3.0		砂利	要	
14	主要地方道 花巻大曲線	県	―			AS	否	

３）現況道路網図




３）現況道路網図
【変更前】
見 様
幹 道
小 道
準 道

上段:変更後
下段:変更前

第５節　地域農業の概況

１．産業別就業人口

(岩手県統計年鑑(R２国勢調査))
(岩手県統計年鑑)　　(第７表－１)

項目 / 市町村名	総数（人）	農業（人）	林業（人）	漁業（人）	鉱業（人）	建設業（人）	製造業（人）	電気ガス熱供給水道業（人）	運輸通信業（人）	卸売小売業飲食店（人）	金融保険業（人）	不動産業（人）	サービス業（人）	公務（人）	その他（人）	備考
花巻市	47,508 49,915	4,927 6,379	128 155	〃 7	19 31	3,442 3,621	9,187 9,280	179 182	3,001 2,907	6,879 7,690	628 766	436 380	7,912 7,873	1,557 1,563	9,206 9,081	
計	47,508 49,915	4,927 6,379	128 155	〃 7	19 31	3,442 3,621	9,187 9,280	179 182	3,001 2,907	6,879 7,690	628 766	436 380	7,912 7,873	1,557 1,563	9,206 9,081	
比率（%）	〃 100%	10% 13%	〃 0%	〃 0%	〃 0%	〃 7%	〃 19%	〃 0%	〃 6%	14% 15%	〃 2%	〃 1%	17% 16%	4% 3%	20% 18%	

上段:変更後
下段:変更前

2．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(2020農林業センサス)
(2010農林業センサス)　　(第７表－２)

区分 / 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸) 例外規定の適用を受けるもの	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0 ha 以上		自給的農家	一戸当たり平均農用地面積 (ha) 田	畑	樹園地	小計	その他	計	耕地の分散状況 一戸当たり団地数	団地当たり面積 (ha)	専兼業別農家数 (戸) 専業	兼業 第一種	兼業 第二種	備考
花巻市	4,618 6,772	〃 －	－ 662	－ 1,395	－ 1,009	－ 706	－ 748	－ 511	－ 284	－ 48		1,311 1,409	2.25 1.31	0.29 0.07	0.07 0.06	2.61 1.44	－ 0.06	2.61 1.50	〃 —	〃 —	－ 966	－ 832	－ 3,565	
計	4,618 6,772	〃 －	－ 662	－ 1,395	－ 1,009	－ 706	－ 748	－ 511	－ 284	－ 48		1,311 1,409	2.25 1.31	0.29 0.07	0.07 0.06	2.61 1.44	－ 0.06	2.61 1.50	〃 —	〃 —	－ 966	－ 832	－ 3,565	
比　率	〃 100%	〃 －	－ 10%	－ 21%	－ 15%	－ 10%	－ 11%	－ 8%	－ 4%	－ 1%		28% 20%	86% 87%	11% 5%	3% 4%	100% 96%	－ 4%	〃 100%	〃 —	〃 —	－ 18%	－ 16%	－ 66%	

上段:変更後
下段:変更前

３．動力農機具及び主要家畜頭数

(2020農林業センサス)
(2010農林業センサス)　　（第７表－３）

項目 / 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
	耕うん機及びﾄﾗｸﾀｰ		動力防除機		動力田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		
	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(台)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)	数量(頭)	戸数(戸)	
花巻市	－ 4,915	－ 4,233	〃 －	〃 －	－ 3,660	－ 3,592	－ 2,844	－ 2,911	922 926	23 52	－ 3,527	195 352	9,614 6,138	5 12	
計	－ 4,915	－ 4,233	〃 －	〃 －	－ 3,660	－ 3,592	－ 2,844	－ 2,911	922 926	23 52	－ 3,527	195 352	9,614 6,138	5 12	
100戸当たり数量(台、頭)	－ 73		〃 －		－ 54		－ 42		20 14		－ 52		208 91		農家戸数 4,618戸 6,772戸
利用戸数割合(%)	－ 63%		〃 －		－ 53%		－ 43%		0% 1%		4% 5%		〃 0%		

上段:変更後
下段:変更前

４．主要作物作付状況

(2020農林業センサス)
(2010農林業センサス)

（第７表－４）

市町村名			花巻市				計		平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積(ha)			15,800 15,900				15,800 15,900				
区分 / 作物名			作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)			
田	表作	水稲	7,660 6,115	564 568			7,660 6,115	564 568		63 80	
		豆類(大豆他)	417 －	135 －			417 －	135 －		4 －	
		麦類(小麦他)	1,100 －	213 －			1,100 －	213 －		9 －	
		その他	1,205 －	－ －			1,205 －	－ －		10 －	
	裏作										
	小計		10,382 6,115				10,382 6,115			86 80	
普通畑	春夏作	麦類(小麦他)	－ 245	－ 176			－ 245	－ 176		－ 3	
		豆類(大豆他)	－ 107	－ 94			－ 107	－ 94		－ 1	
		野菜類(玉ねぎ他)	197 250	2,093 2,117			197 250	〃 2,117		2 3	
		雑穀(そば他)	364 257	30 46			364 257	〃 46		〃 3	
		花き類・花木	28 －	－ －			－ －	－ －		－ －	
		その他	764 274				764 274			6 4	
	計		1,353 1,133				1,353 1,133			11 15	
樹園地	果樹類（りんご他）		345 430				345 430			3 6	
	小計		345 430				345 430			3 6	
計			12,080 7,678				12,080 7,678			100 100	
市町村別延べ作付率(%)			76 48				76 48				

上段:変更後
下段:変更前

５．農業の動向

（2010，2015，2020農林業センサス）
（H22年農林業センサス）

（第７表－５）

項目／区分	農家			土地			主要作物			主要家畜			動力農機具			その他	地域指定等	備考
		B (H27) (H22)	A (R2) (H27)		B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	作物名	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	家畜名	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)	農機具名	B (H27) (H22)	A (R2) (H27)			
変化の状況（C年を100とする指数）	総農家数	86 88	68 70	耕地	90 92	119 72	水稲	89 87	98 73	乳用牛	49 85	43 73	耕耘機 ﾄﾗｸﾀｰ	84 72	－ 57		振興山村 〃 S48 農振 〃 S45 特定農山村 〃 H5 野菜 〃 S45 果樹 〃 H2 酪農 〃 H24	A:令和２年(2015) A:平成22年(2010) B:平成27年(2015) B:平成17年(2005) C:平成22年(2010) C:平成12年(2000)
	専業農家数	89 129	－ 156	田	91 93	117 71	雑穀	53 952	56 1223	肉用牛	72 64	54 45	動力田植機	91 93	－ 71			
	第1種兼業農家数	75 113	－ 71	畑	82 81	142 30	大豆	81 284	76 125	豚	69 88	38 66	ｺﾝﾊﾞｲﾝ	84 107	－ 76			
	第2種兼業農家数	83 79	－ 61	樹園地	90 87	77 79	小麦	95 536	104 189	採卵鶏	76 142	61 171	動力防除機	－ 76	〃 —			
	農業従事者数	76 78	54 60	草地	－ 100	－ 134	野菜	78 129	73 79									
変化の理由	〃 総農家数、農業従事者は減少しているものの、農地集積や担い手対策の推進、認定農業者や法人組織育成の取組みが行われており、専業農家が増加している。			〃 農地転用が進み農用地の減少が進んでいる。			〃 水稲は水田畑利用の推進により、近年は横ばいなっている。また、転作農地の有効利用が進んでいる。			〃 畜産農家が減少している。			〃 農作業の省力化を図るため、大型ﾄﾗｸﾀｰ、ｺﾝﾊﾞｲﾝの導入が進んでいる。一方、水稲の作付面積が減少しているため農機具も減少傾向にある。					

第６節　地域環境の概況

〃

本地区は、豊沢川上流部に広がる河岸段丘上の水田地帯で、周囲は森林に囲まれており、森林地帯を含めた地域一体の田園風景が安らぎや憩いの空間を創設している。

また、地区内の農地や水路に隣接する法面、ため池周辺では、オオニガナ、モリアオガエル、カワニナ、コセアカアメンボなどの植物、両生類、貝類、昆虫類の様々な生き物の生息が確認されている。

上段:変更後
下段:変更前

第４章　一　般　計　画

第１節　事業計画の要旨

１．要　　旨

農地の大区画化、用排水路と農道の整備を実施し、農業生産性の向上をめざす。

また、暗渠排水を施し、耕地の汎用化を促進して、農作業効率の向上を図り、土地の生産性を高める。

環境との調和への配慮として、整備区域内の法面等に生育する希少種の植物は近傍の類似環境へ移植する。また、移植が難しい希少種が生育する区域は現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

２．事業別面積

（第８表）

事業名	区画整理																		計	備考
土地利用区分 / 事業目的	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	(ha)	小計 (ha)	(ha)	
区画整理	19.9 23.1	1.1 -	〃 -	〃 -	6.5 5.6	27.5 28.7													27.5 28.7	
計	19.9 23.1	1.1 -	〃 -	〃 -	6.5 5.6	27.5 28.7													27.5 28.7	

第２節　営農計画及び土地利用計画

１．営農計画の概要

本事業により農地の集団化、ほ場の汎用化、及び大型機械の〃導入をめざした土地基盤の整備を実施し、土地の高度利用と農業経営の近代化を図る。

また、現在組織されている農業生産法人への集積拡大を図り〃、水稲を中心に、穀類（そば、ハトムギ）の栽培を行い、玉ねぎの新規園芸品目にも取り組み、農業経営の安定化を図る。

２．土地利用区分

（第９表－１）

事業名	土地利用区分 / 区分	水　田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶　園 (ha)	その他 (ha)	小　計 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理	現　況	24.0 25.3	1.1 0.8	〃 －	〃 －	〃 －	0.0 －	25.1 26.1	0.6 0.4	0.0 0.1	1.8 2.1	27.5 28.7	
	計　画	19.9 23.1	1.1 －	〃 －	〃 －	〃 －	0.6 －	21.6 23.1	〃 －	〃 －	5.9 5.6	27.5 28.7	
	現　況												
	計　画												
計	現　況	24.0 25.3	1.1 0.8	〃 －	〃 －	〃 －	0.0 －	25.1 26.1	0.6 0.4	0.0 0.1	1.8 2.1	27.5 28.7	
	計　画	19.9 23.1	1.1 －	〃 －	〃 －	〃 －	0.6 －	21.6 23.1	〃 －	〃 －	5.9 5.6	27.5 28.7	

上段:変更後
下段:変更前

３．作付方式

（第９表－２）

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	4年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	備考
区画整理	現況	水稲＋雑穀	田				水	〃		稲											〃 同左												〃 同左												〃 同左							
										〃 そば																																										
		野菜	畑						〃 自己保全												〃 同左												〃 同左												〃 同左							
	計画	水稲＋雑穀	田				水	〃		稲											〃 同左												〃 同左												〃 同左							
										〃 そば																																										
										〃 はとむぎ																																											
							〃 玉ねぎ																																															
	現況																																																					
	画																																																					

上段:変更後
下段:変更前

（現況本地率　水田:93.5%　〃　）
（現況本地率　水田:93.7%　畑:97.5%）
（計画本地率　水田:94.2%　〃　）
（計画本地率　水田:94.6%　畑:98.5%）

４．生産計画

（第９表－３）

事業名	項目／土地利用区分		作物名	作付面積（ha）			作付率（%）		単位面積当たり収穫量(kg/10a)			生産量（t）			同左生産量増減の内訳（t）		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり収量増加	
区画整理	水田	表作	水稲	8.2 8.6	9.9 10.9	1.7 2.3	34.9 35.1	〃 50.0	558 568	604 615	46 47	45.8 48.9	59.8 67.1	14.0 18.2	9.5 13.1	4.5 5.1	
			そば	7.5 8.0	4.2 5.2	△ 3.3 △ 2.8	31.9 32.6	21.3 23.9	〃 46	〃 73	〃 27	3.5 3.7	3.1 3.8	△ 0.4 0.1	△ 1.5 △ 1.3	1.1 1.4	
			はとむぎ	〃 －	4.1 5.2	4.1 5.2	〃 －	20.7 23.9	103 76	164 121	61 45	〃 －	6.7 6.3	6.7 6.3	4.2 4.0	2.5 2.3	
			玉ねぎ	〃 －	〃 0.5	〃 0.5	〃 －	2.5 2.2	2,093 2,117	2,400 2,440	307 323	〃 －	12.0 12.2	12.0 12.2	10.5 10.6	1.5 1.6	
			自己保全管理調整水田	6.7 7.1	〃 －	△ 6.7 △ 7.1	28.5 29.0	〃 －									
	小　計			22.4 23.7	18.7 21.8	△ 3.7 △ 1.9	95.3 96.7	〃 100.0									
	普通畑	春夏秋作	そば	－	0.5	0.5	－	2.5	46	46	－	－	0.2	0.2	0.2	－	
			はとむぎ	－	0.6	0.6	－	3.0	103	103	－	－	0.6	0.6	0.6	－	
			自己保全管理	1.1 0.8	〃 －	△ 1.1 △ 0.8	4.7 3.3	〃 －									
	小　計			1.1 0.8	1.1	－ △ 0.8	4.7 3.3										
合　計				23.5 24.5	19.8 21.8	△ 3.7 △ 2.7	〃 100.0	〃 100.0									

※作付面積は本地面積で整理

上段:変更後
下段:変更前

5．労働改善計画

(計画本地率　水田:94.2%)
(計画本地率　水田:94.6%)

(第９表－４)

事業名	項目 / 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a) 区分	現況	計画	増減	備考
区画整理	水田	水稲	0.6 0.7	人力	〃 45.5	13.1 23.5	△ 32.4 △ 22.0	〃 → 大区画乾田(No.1-1) 小区画湿田 → 大区画乾田(No.1-2)
				機械力	〃 36.1	9.5 18.6	△ 26.6 △ 17.5	
			3.3	人力	〃 45.5	5.1 23.5	△ 40.4 △ 22.0	小区画湿田 → 大区画乾田(No.1-3)
				機械力	〃 36.1	5.4 18.6	△ 30.7 △ 17.5	
			6.0 10.2	人力	〃 34.3	5.1 6.5	△ 29.2 △ 27.8	小区画湿田 → 大区画乾田(No.1-3) 小区画湿田 → 大区画乾田(No.4)
				機械力	〃 29.9	5.4 8.4	△ 24.5 △ 21.5	
		そば	4.2 5.2	人力	〃 3.3	〃 1.5	〃 △ 1.8	〃 → 〃 小区画湿田 → 大区画乾田
				機械力	〃 4.4	〃 3.1	〃 △ 1.3	
		たまねぎ	0.5	人力	56.1	54.2	△ 1.9	小区画湿田 → 大区画乾田
				機械力	48.0	46.1	△ 1.9	
		はとむぎ	4.1	人力	11.6	10.5	△ 1.1	小区画湿田 → 大区画乾田
				機械力	31.0	28.7	△ 2.3	
	計		18.7 16.1					
合計			18.7 16.1					

上段:変更後
下段:変更前

6．　級地別土地利用区分　　〃
該当なし

（第９表-5）

土地利用区分 ＼ 区分 級地名		農用地造成（ha）					干拓（ha）					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	（普通畑）											
	（牧草地）											
	樹園地											
	（果樹園）											
	（桑園）											
その他												
計												

7．　土地配分計画　　〃
該当なし

（第９表-6）

区分 ＼ 項目	配分戸数（戸）	地目別配分計画（ha）								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草地	樹園地				
増反		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	
入植		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	

第３節　用水計画

１．計画基準年

昭和42年(県営かんがい排水事業　豊沢川地区に準拠)

平成６年(かんがい期有効雨量、かんがい期総干天日数、かんがい期連続干天日数とも1/10確率年に近い年)

２．計画かんがい方式　　〃

水田(水稲)　　湛水かんがい方式

５月１日～９月10日　　133日間

かんがい期間　４月26日～９月11日　　138日間

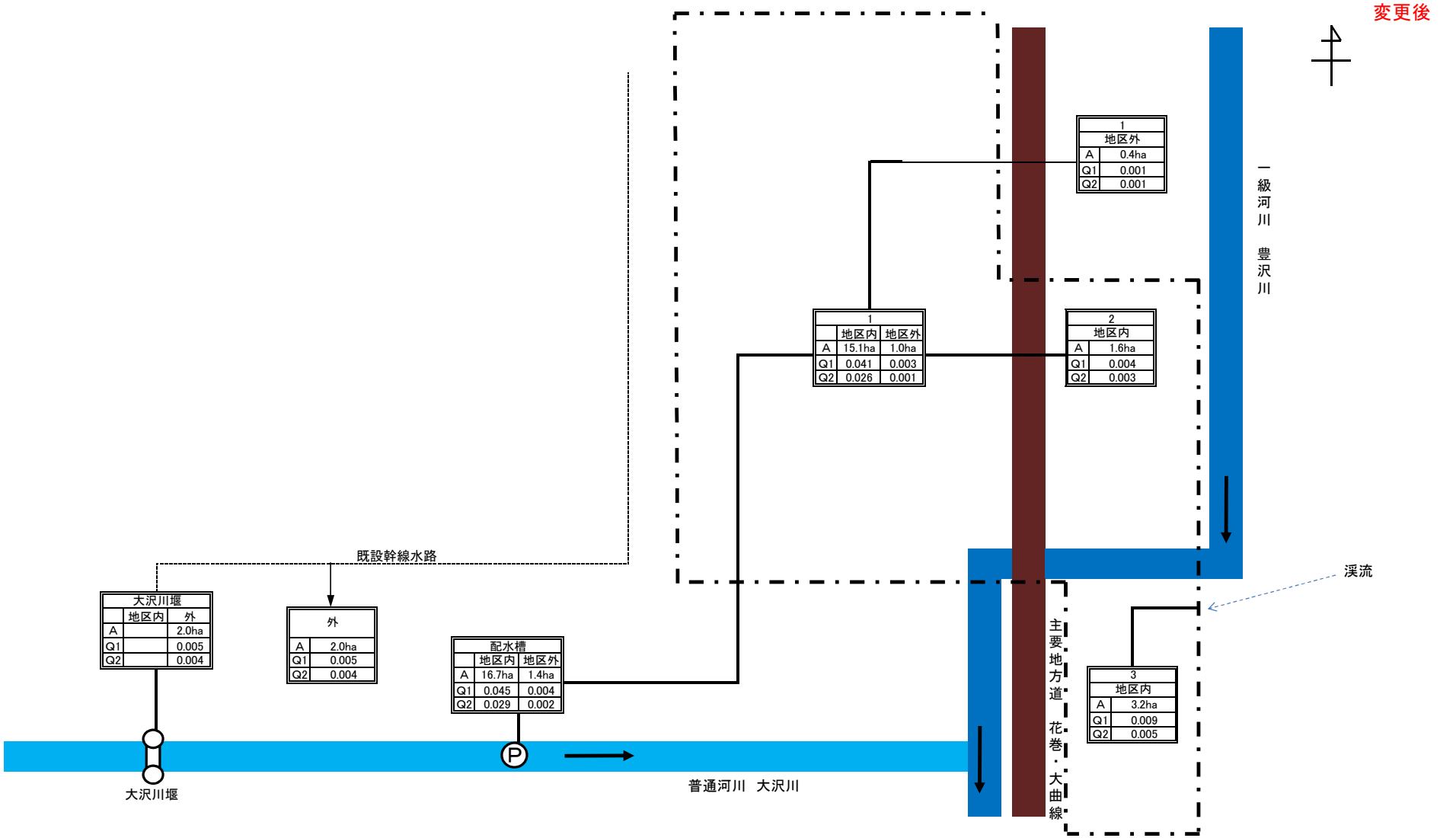
(代掻き期間５月１日～５月10日　　10日間)

(代掻き期間４月26日～５月10日　　15日間)

３．計画用水系統

次頁参照

大沢地区　計画用水系統図



普通河川 大沢川堰(既設幹線)	地区内	外
A		2.0ha
Q1		0.005
Q2		0.004

普通河川 大沢川 揚水機掛り	地区内	地区外
A	16.7ha	1.4ha
Q1	0.045	0.004
Q2	0.029	0.002

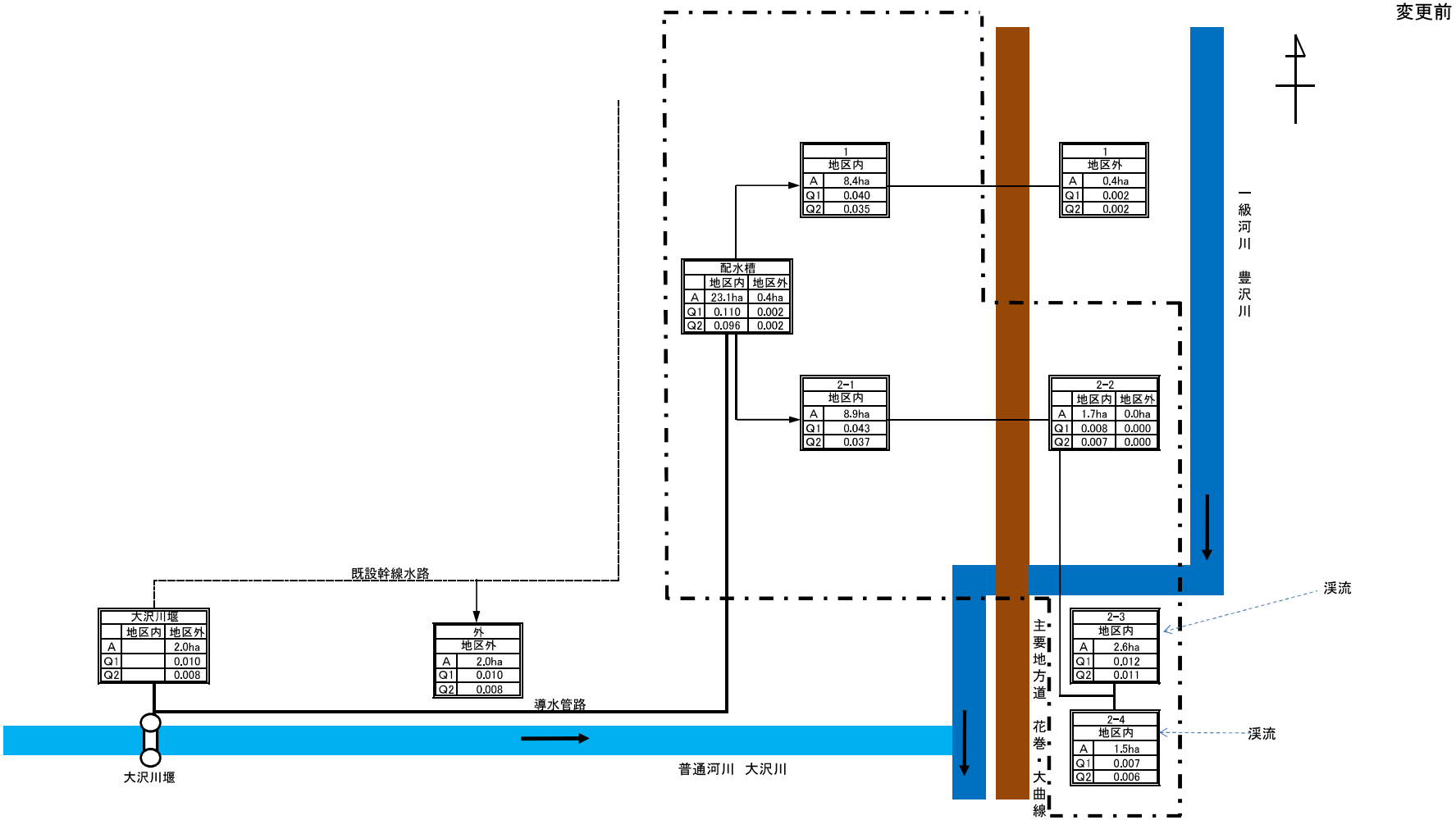
渓流 掛り	地区内	地区外
A	3.2ha	
Q1	0.009	
Q2	0.005	

合計	地区内	地区外
A	19.9ha	1.4ha
Q1	0.054	0.004
Q2	0.034	0.002

ブロック名	
A	受益面積(ha)
Q1	代かき期最大用水量(m3/s)
Q2	普通期最大用水量(m3/s)

大沢地区　計画用水系統図

変更前



普通河川 大沢川 掛り	地区内	地区外
A	23.1ha	2.4ha
Q1	0.110	0.012
Q2	0.096	0.010

合計	地区内	地区外
A	23.1ha	2.4ha
Q1	0.110	0.012
Q2	0.096	0.010

ブロック名	
A	受益面積(ha)
Q1	代かき期最大用水量(m3/s)
Q2	普通期最大用水量(m3/s)

上段:変更後
下段:変更前

4．計画用水量

(1)　かんがい用水

（第１０表－１－１）

項目 / 系統名	種別	面積(ha) 事業名 区画整理	地区外	計	水田かんがい 普通期 計画平均単位用水量(mm/日)	代かき期 計画代かき単位用水量(mm)	面積(ha)	水田畑利用 一日当たり計画平均かん水深(mm/日)	平均間断日数(日)	面積(ha)	畑地かんがい 一日当たり計画平均かん水深(mm/日)	平均間断日数(日)	面積(ha)	その他 計画平均単位用水量(mm/日)	面積(ha)	消費水量(m3/s)	損失率(%)	粗用水量 平均(m3/s)	最大(m3/s)	備考
普通大沢川	農業用水	16.7 23.1	1.4 2.4	18.1 25.5	13 32	110 152	18.1 25.5									0.044 0.110	〃 10	0.031 0.106	0.049 0.122	
渓流水	農業用水	3.2		3.2	13	110	3.2									0.008	10	0.005	0.009	
計		19.9 23.1	1.4 2.4	21.3 25.5			21.3 25.5									0.052 0.110		0.036 0.106	0.058 0.122	

上段:変更後
下段:変更前

（２）　営 農 飲 雑 用 水　　〃

該当なし　　（第１０表-1-2）

区分	利用目的	対象面積（ha）			日当たり給水量		補給回数	関係戸数	備考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計	(ﾘｯﾄﾙ/日)	(ﾘｯﾄﾙ/日)	(回)	(戸)	

上段:変更後
下段:変更前

５．水源計画

(1)　水利用計画

有効雨量　　水田(水稲)：5㎜/日～80㎜/日の80%

(畑利用)：－

TRAM　　水田(畑利用)：－㎜

間断日数　　水田(畑利用)：－日

かんがい効率　　水田(水稲)：90%

水田(畑利用)：－%

(第１０表－２)

項目 / 区分		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
						水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
		a (千m³)	b (千m³)	c=a-b (千m³)	d=c/(1-α) (千m³)		e (千m³)	f (千m³)	g=c-f (千m³)	h=d-e (千m³)		(千m³)		損失率：α
区画整理	区画整理	335		335	372	〃	372	335						0.10
		1,157		1,157	1,285	普通河川大沢川	1,285	1,157					頭首工	地区外含む
		55		55	61		61	55					渓流水	
	計	390		390	433		433	390						
		1,212		1,212	1,346		1,346	1,212						

上段:変更後
下段:変更前

（２）用水対策

（ア）　貯　水　池　　該当なし〃

（第１０表－３）

項目 / 貯水池名	流域面積（km²） 直接	流域面積（km²） 間接	かんがい面積（ha） 事業名		かんがい面積（ha） 計	純貯水量（千m³）	有効貯水量（千m³）	利用貯水量（千m³）	利用回数（回）	最大取水量（m³／s）	備考

（イ）井堰及び自然取入口　該当なし〃

（第１０表－４）

項目 / 取水施設名	河川名	流域面積（km²）	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	取水量（m³/s） 最大	平均	渇水量（m³/s）	備考

（ウ）　揚　水　機　　該当なし〃

（第１０表－５）

項目 / 名称	水源名	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	所要水量（m³/s） 最大	平均	揚水機 実揚程（m）	揚水量（m³/s）	台数（台）	全揚水量（m³/s）	備考

上段:変更後
下段:変更前

（エ）用　水　路

（第１０表－６）

項　目 名　称	かんがい面積（ha） 事　業　名 区画整理	（地区外）	計	最大通水量 （m^3/s）	延　長 （m）	構　造	備　考
用水路工	19.9 23.1	1.4 2.4	21.3 25.5	0.036 0.122	5,868 6,863	VU100～VU250 VU75～VU300、VP75～VP200	
計	19.9 23.1	1.4 2.4	21.3 25.5		5,868 6,863		

（オ）その他の水源施設　　該当なし
〃

（３）　水質水温　　該当なし
〃

第４節　排水計画

１．計画基準雨量

（岩手県農林水産部農村計画課　計画樹立参考資料　平成26年3月版　　豊沢地域雨量観測所）

〃　　〃

最大２４時間雨量	172.8 mm	（1／10年）	113.7 mm	（1/2年）
最大　４時間雨量	88.2 mm	（1／10年）	57.1 mm	（1/2年）
最大　１時間雨量	32.2 mm	（1／10年）	22.1 mm	（1/2年）

２．計画排水方式

〃

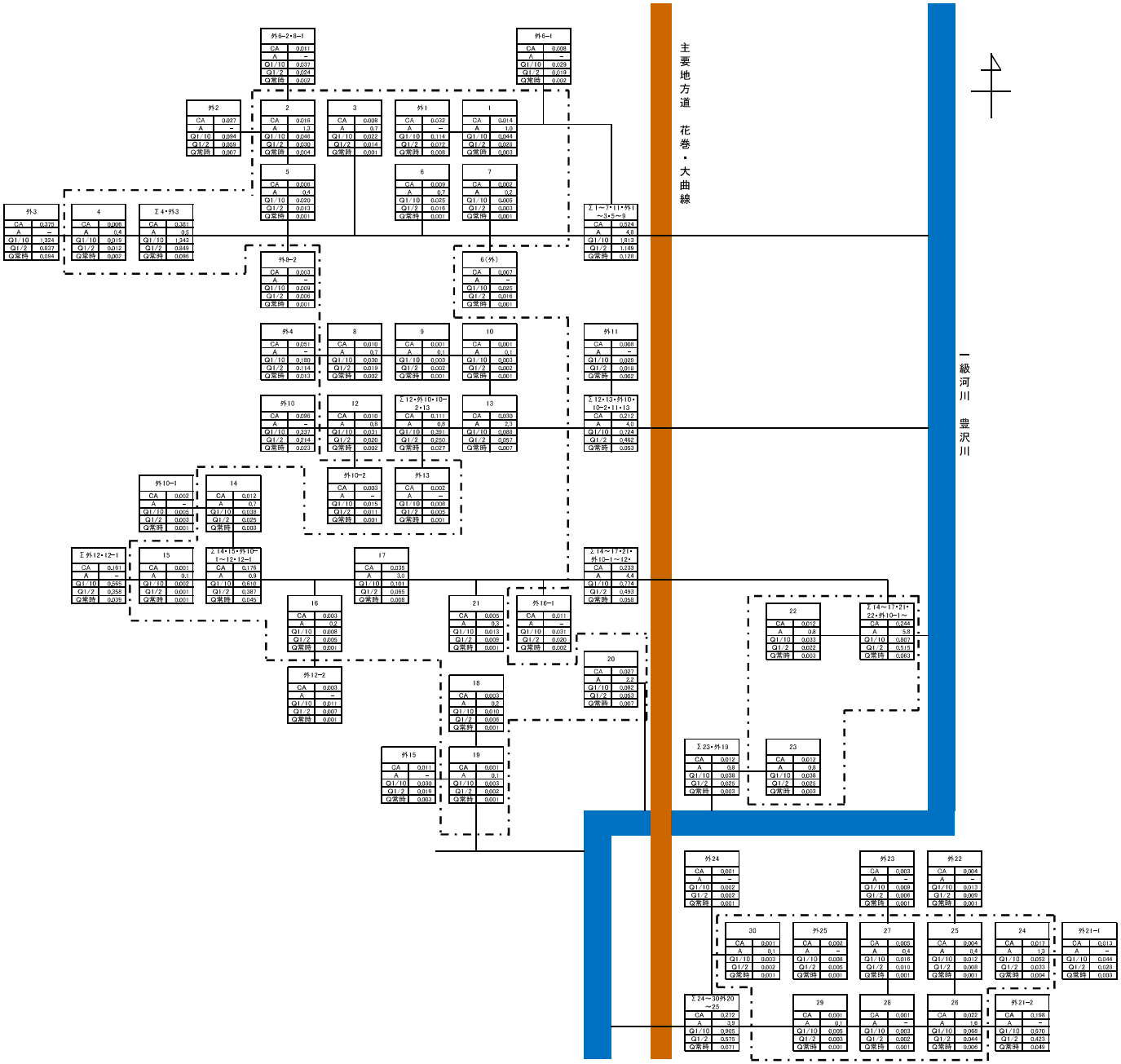
自然流下排水

３．計画排水系統

次頁参照

大沢地区計画排水系統図

変更後



凡　例

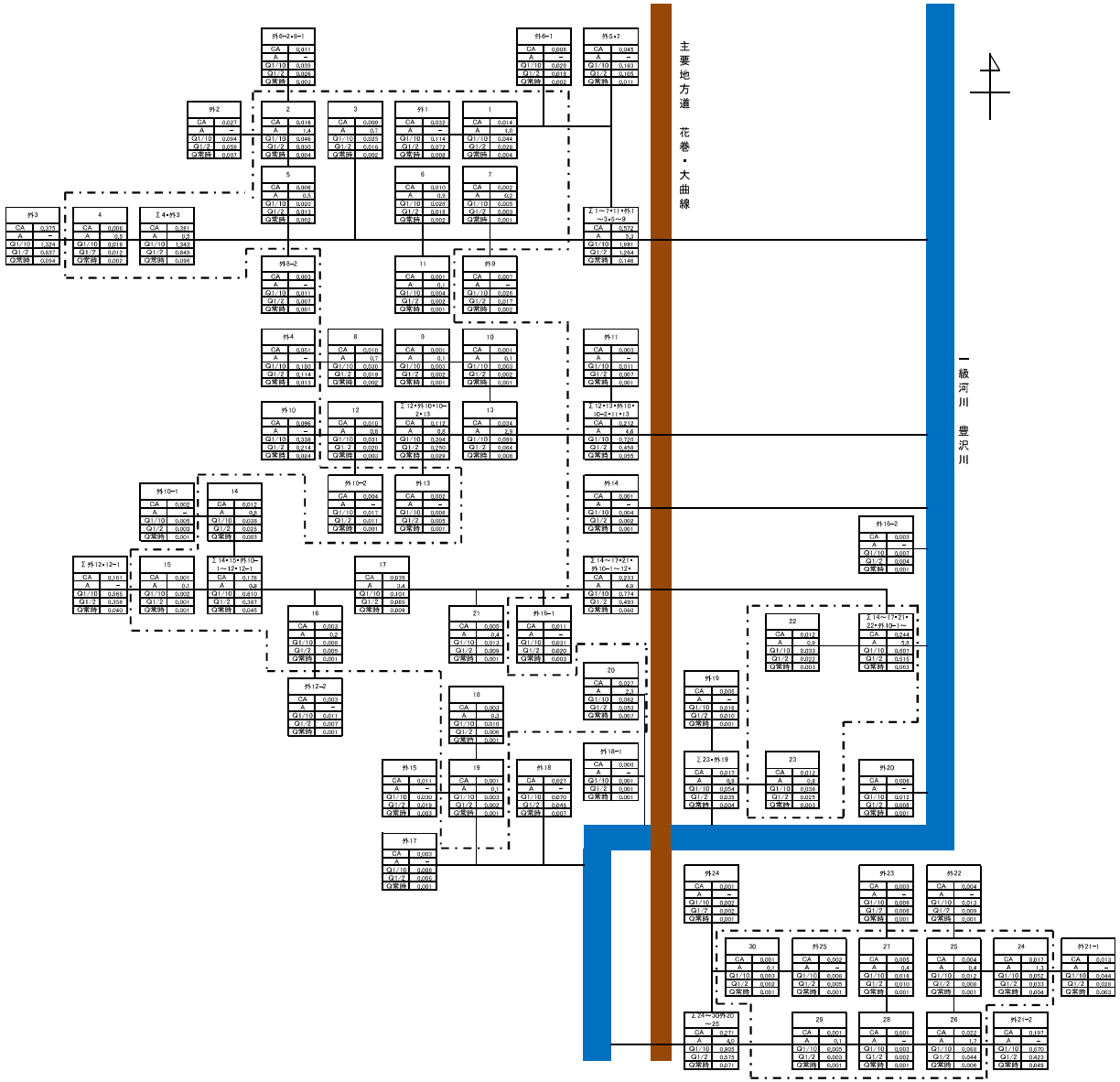
地区内	
CA	0.275
A	21.0
Q1/10	0.823
Q1/2	0.531
常時	0.070

地区外	
CA	1.032
A	–
Q1/10	3.589
Q1/2	2.275
常時	0.257

流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

大沢地区計画排水系統図

変更前



凡　例

地区内	
CA	0.284
A	23.1
Q1/10	0.844
Q1/2	0.544
常時	0.078

地区外	
CA	1.117
A	–
Q1/10	3.56
Q1/2	2.448
常時	0.285

流域番号	
CA	流域面積(km2)
A	受益面積(ha)
Q1/10	10年確率排水量(m3/s)
Q1/2	2年確率排水量(m3/s)
常時	常時排水量(m3/s)

上段:変更後
下段:変更前

4．計画排水量

（第１1表－1）

項目 / 排水系統名	受益面積（ha） 事業名 区画整理		計	流域面積（km²） 山地	平地	基準雨量（mm）	降雨による直接単位流出量（m³/s/km²） 山地	平地	基底流出量（m³/s/km²） 山地	平地	全排水量（m³/s） 山地	平地 自然排水	機械排水	単位排水量（m³/s/km²） 山地	平地	備考
豊沢川	21.0 23.1		21.0 23.1	0.938 0.959	0.369 0.441	〃 88.2mm/4hr	〃 1/10確率 3.405～ 3.536	〃 1.838～ 3.981		〃 0.25	3.289 3.364	1.123 1.339	〃 －	〃 1/10確率 3.405～ 3.536	〃 1.838～ 3.981	
計	21.0 23.1		21.0 23.1	0.938 0.959	0.369 0.441						3.289 3.364	1.123 1.339	〃 －			

上段:変更後
下段:変更前

5．排水対策

（1）排水水門　該当なし〃

（第１１表-2）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画		排水本川			備考
				計	排水量 (m³/s)	地区内たん水深 (m)	名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	

（2）排水機　該当なし〃

（第１１表-3）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画		排水機				備考
				計	排水量 (m³/s)	地区内たん水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m³/s)	台数 (台)	全排水量 (m3/s)	

上段:変更後
下段:変更前

(3)　排水路

（第１１表－４）

項目 名称	流域面積 (km^2)	受益面積 (ha) 事業名 区画整理		計	計画排水量 (m^3/s)	延長 (m)	構造	排水本川 名称	計画洪水量 (m^3/s)	計画洪水位 (m)	備考
小排水路	1.307	21.0		21.0	4.412	4,954	〃	〃	〃	〃	
	1.400	23.1		23.1	4.703	4,756	排水ﾌﾘｭｰﾑ	豊沢川	－	－	
計	1.307	21.0		21.0	4.412	4,954					
	1.400	23.1		23.1	4.703	4,756					

(4)　その他　　〃
該当なし

６．湛水検討　　〃
該当なし

上段:変更後
下段:変更前

第５節　道路計画

１．道路及び索道

（１）道路

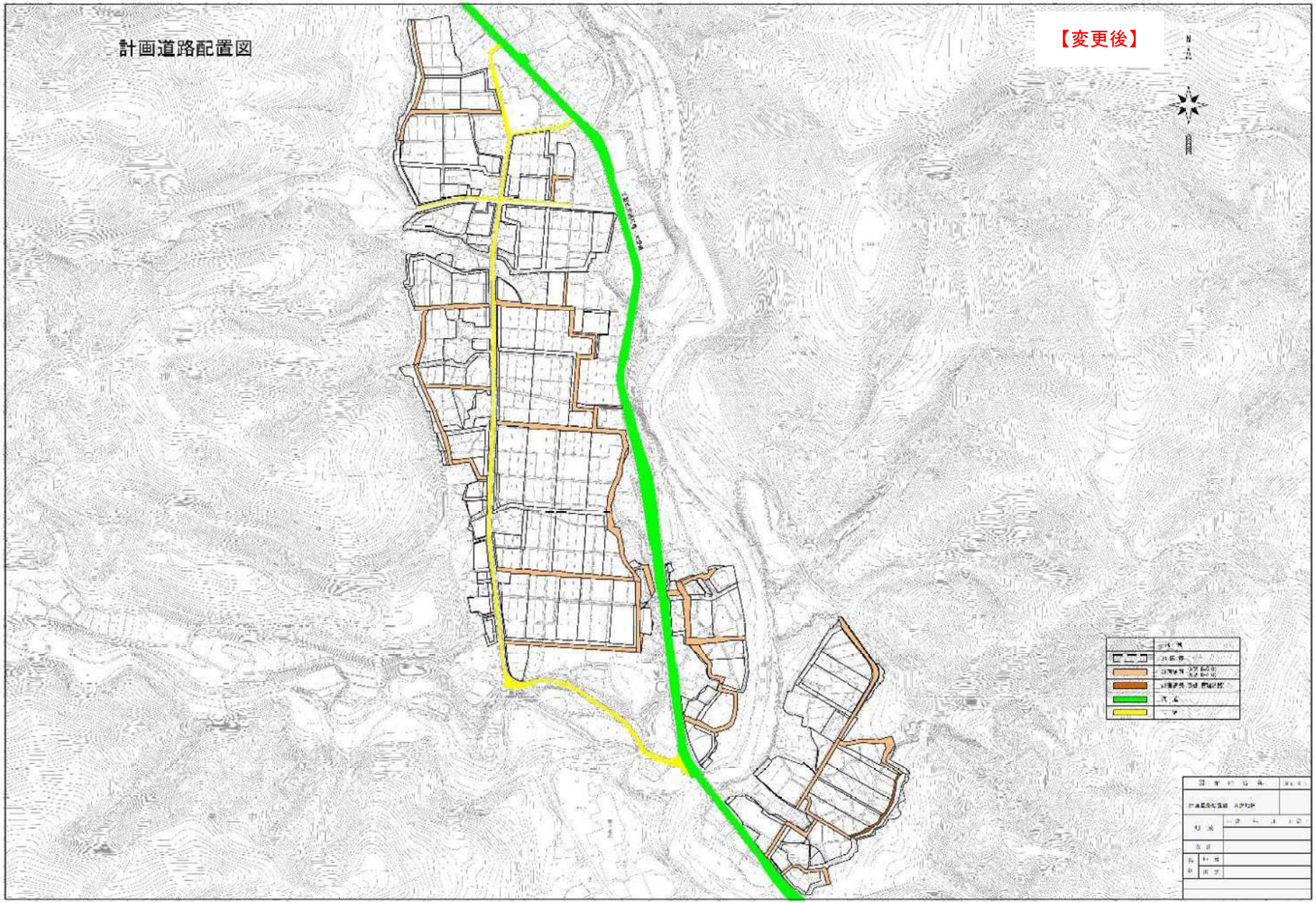
（第１２表－１）

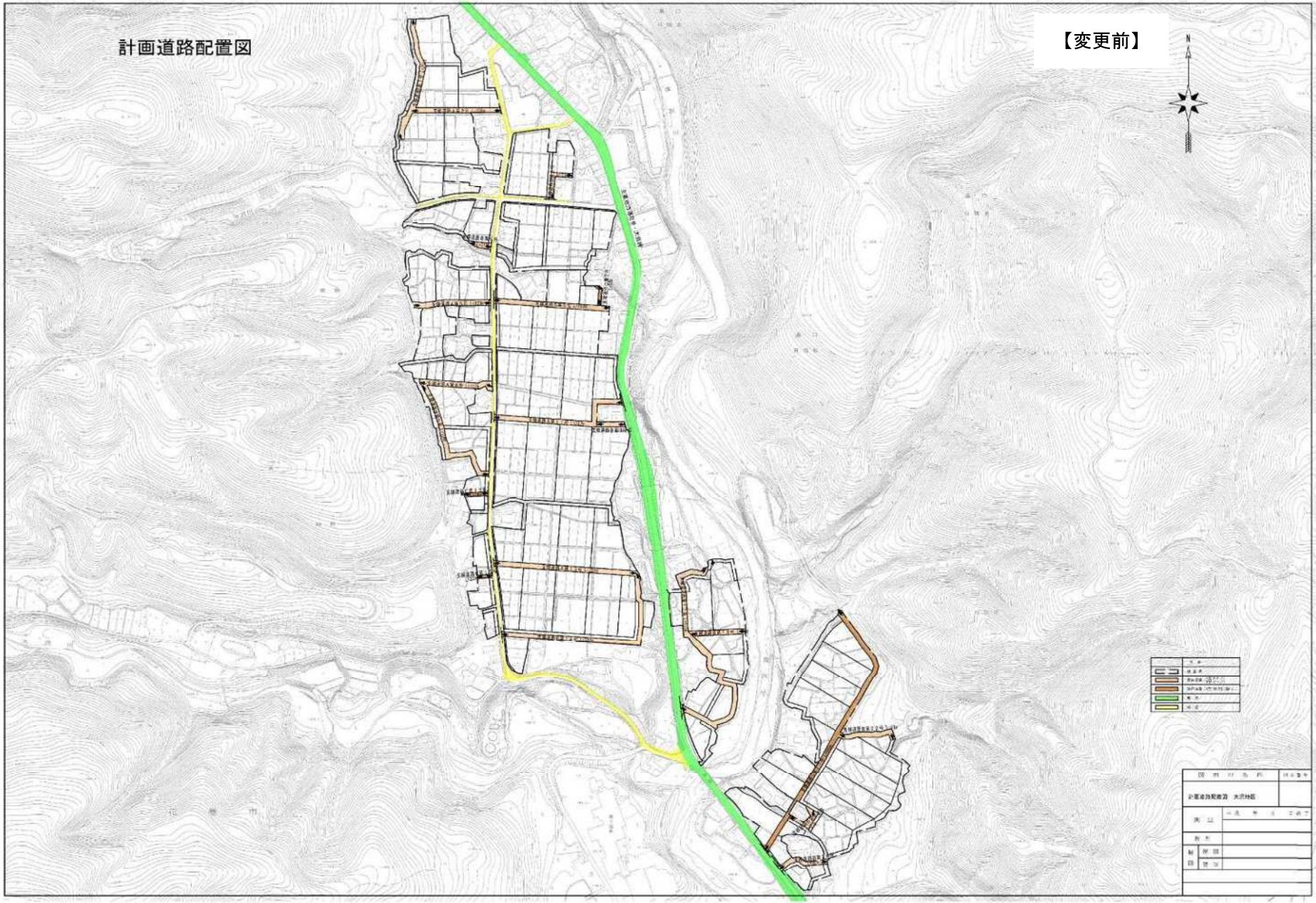
項　目 路線名	幅(有効)×延長 (m)　　(m)	構　　造	既設道路との関係	備　　考
支線道路(A)	5.0(4.0)×2,957 5.0(4.0)×1,012	〃 敷砂利工（ｔ＝0.10m）	〃 県道･市道取付あり	
支線道路(B)	4.0(4.0)×719 4.0(3.0)×1,601	〃 敷砂利工（ｔ＝0.10m）	〃 県道･市道取付あり	
支線道路(C)	－ 5.0～4.0(4.0～3.0)×539	－ 敷砂利工（ｔ＝0.10m）	－ 県道･市道取付あり	－ 腹付け拡幅
支線道路(D)	3.0(2.0)×136	―	―	
計	3,812 3,152			

（２）索道　　〃
該当なし

２．路線配置図

別紙のとおり


計画道路配置図
【変更後】


計画道路配置図
【変更前】
N

第６節　農用地造成計画

１．農用地造成計画

(1)農地造成計画　　〃 該当なし

（第１３表-1）

項目 / 地区名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備　　考

(2)末端道排水路配置計画　　〃 該当なし

２．土壌改良　　〃 該当なし

（第１３表-2）

項目 / 区分	面　積 (ha)	土壌統（区）名	ＰＨ		置換酸度 (Y_1)	りん酸吸収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量（t/ha）			備　　考
			H_2O	KGl			石炭	りん酸質資材	有機質資材	

第７節　洪水調節計画

１．計画基準雨量　　該当なし

２．計画洪水量及び調節量　　〃 該当なし

（第１４表-1）

地　　点	流域面積 (km²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m³/s)	安全洪水量 (m³/s)	必要調節量 (m³/s)	ピーク時 調 節 量 (m³/s)	調 節 後 最大流量 (m³/s)	調節前後の 最大流量の差 (m³/s)	最大調節量 (m³/s)

３．貯水池　　〃 該当なし

（第１４表-2）

項目 / 貯水地名	流域面積(km²)		計画洪水量 (m³/s)	貯水量（千m³）			計画調節流量 (m³/s)	可能調節流量 (m³/s)	備　　考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

４．洪水調節検討

〃
（１）河川改修計画との関係　　該当なし

〃
（２）洪水調節が下流に及ぼす影響　　該当なし

〃
（３）計画基準雨量以外についての検討　　該当なし

５．管理計画

〃
（１）管理機構　　該当なし

〃
（２）ダム管理操作上の各種基準　　該当なし

〃
（３）洪水調節要領　　該当なし

第８節　干拓計画

〃
該当なし

（第１５表）

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 （ＩＰｍ）	風向及び対岸距離 (km)	風　速 (m/s)	気　圧 (mb)	備　　考

上段:変更後
下段:変更前

第９節　農用地整備計画

１．区画整理

(1)　区画の形状

（第１６表－１）

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割　　合 (%)	田　面　差 (m)	備　　考
	〃	4.6	22	〃	
100　×　50	0.5	7.2	31	0.8	
	〃	7.2	35	〃	
100　×　30	0.3	9.2	40	0.4	
	〃	3.6	17	〃	
80　×　25	0.2	3.3	14	0.8	
	〃	4.5	21		
その他	－	3.4	15		
畑	－	1.1	5		
計		21.0 23.1			

(2)　表土扱い

（第１６表－２）

面　　積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土　　量 (m3)	備　　考
21.0 23.1	地力の保持	〃 15～20	32,050 34,650	

(3)　末端道水路配置図

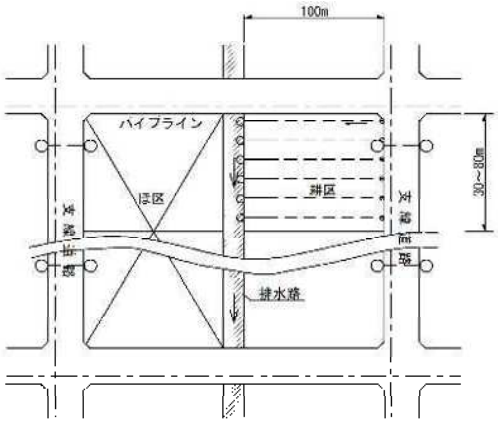
別紙のとおり

上段:変更後
下段:変更前

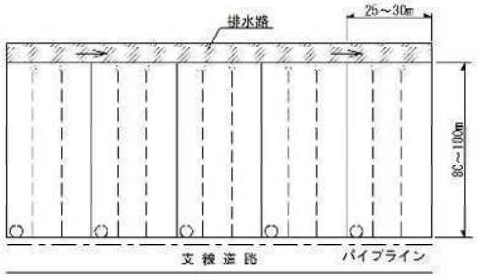
末端道水路標準図

標準区画

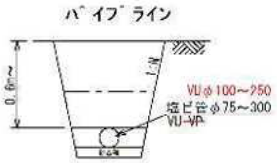
(50a)



(20a～30a)

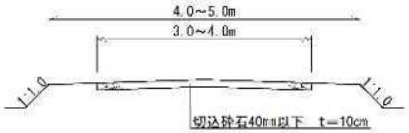


用水路工

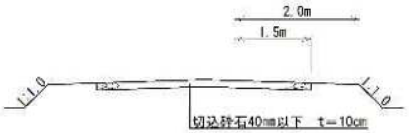


支線道路

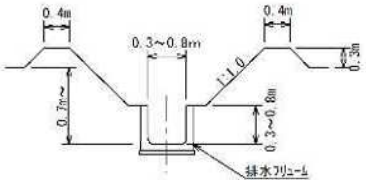
標準タイプ



腹付拡幅

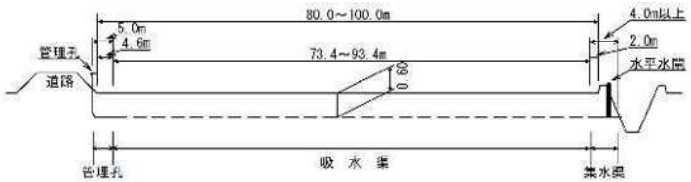


排水路

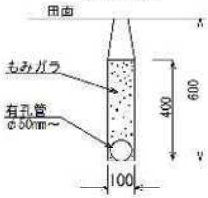


暗渠排水

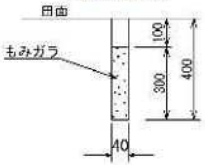
縦断図



吸水渠



補助暗渠



上段:変更後
下段:変更前

２．暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha) 事業名 区画整理		計	土壌統（区）名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (L/s/ha)	計画後の地下水位 (m)	集水渠出口以下の排水方法	備　考
暗渠排水	19.2 23.1		19.2 23.1	〃 礫層土壌粘土型	〃 50	〃 5.7	〃 0.4	〃 自然排水	〃 J-91
計	19.2 23.1		19.2 23.1						

(2) 心土破砕

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha) 事業名			土壌統（区）名	土壌硬度 (mm/日)	備　考
計						

上段:変更後
下段:変更前

〃

３．客土　　該当なし

（第１６表-4）

項目 区分	面　積　(ha) 事　業　名			土壌統（区）名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり客土量(m³)	土壌の性質		備考
			計		現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地(%)	採土地（客土材料）(%)	
計												

４．農地保全　　〃

（１）防災林　該当なし

（第16表-5-1）

項目 区分	最大風速（m/s）	幅（m）	間隔（m）	備考

〃

（２）排水工　該当なし

（第16表-5-2）

項目 区分	基準雨量(mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量(m³/s/ha)	全排水量(m³/s)	

（３）侵食（崩壊）防止工　　〃
該当なし

（第16表-5-3）

区分＼項目	位　　置	支配面積（ha）	機　　能	備　　考
計				

第１０節　老朽ため池改修計画

〃
１．洪水吐改修計画　　該当なし

〃
（１）計画基準雨量　　該当なし

〃
（２）計画洪水量　　該当なし

〃
２．堤体補強計画　　該当なし

〃
３．取水施設改修計画　　該当なし

上段:変更後
下段:変更前

第　5　章　　主 要 工 事 計 画

第１節　用水施設

〃

１．貯水池　該当なし

（第１７表-1）

名　称				位　置						備　考
堤　体	形　式	流域面積(km²)		堤　高 (m)	堤　長 (m)	堤　体　質 (千m³)	基盤地盤地質	貯　水　量　(千m³)		
		直　接	間　接					総 貯 水 量	有効貯水量	

洪 水 吐	形　式	排　水　量 (m³/s)	備　考	取水施設	形　式	取水量 (m³/s)	放流施設	形　式	放　流　量 (m³/s)	

2．　頭首工　　該当なし

（第１７表-2）

名　　称				位　　置	普通河川　大沢川			備　　考
形　式	堤　高 (m)	堤　　長　(m)			取　水　位 (m)	取　水　量 (m^3/s)	付帯施設	
		固定部	可動部	計				

3．　揚水機　　該当なし

（第17表-3）

項目 / 名称	位　　置	揚 水 量 (m^3/s)	揚　　程(m)		揚　　水　　機			原　　動　　機			備　考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形　式	口 径 (mm)	台 数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	

上段:変更後
下段:変更前

4．用　水　路

（第１７表－４）

項目 水路名	かんがい面積（ha） 事業名 区画整理	地区外	計	通水量 （m^3/s）	延長（m） 開渠	トンネルその他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
用水路工	19.9 23.1	1.4 2.4	21.3 25.5	0.058 0.122		5,868 6,863	5,868 6,863	VU100～VU250 VU75～300、VP75～200		〃 取水工	
計	19.9 23.1	1.4 2.4	21.3 25.5	0.058 0.122		5,868 6,863	5,868 6,863				

5．その他かんがい施設　〃

該当なし

（第１７表-5）

項目 水路名	構造	規模	数量	備考

上段:変更後
下段:変更前

第２節　排水施設

１．　排 水 水 門　　〃
該当なし

（第１８表-1）

項目 名称	位　置	形　　式	構　　造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m³/s)	備　　考
計							

２．排　水　機　　〃
該当なし

（第１８表-2）

項目 名称	位　置	排　水　量 (m³/s)	揚　　程		排　　水　　機			原　　動　　機			備　考
			実 揚 程 (m)	全 揚 程 (m)	形　式	口　径 (m)	台　数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	
計											

上段:変更後
下段:変更前

３．排　水　路

（第１８表－３）

項目 水路名	受益面積（ha） 事業名 区画整理		計	排水量 （m^3/s）	延長（km） 開水路	トンネル その他	計	構造	勾配	主要構造物	備考
排水路工	21.0 23.1		21.0 23.1	〃 0.004～1.606	4.317 4.369	0.637 0.387	4.954 4.756	〃 HF300×300 ～800×800	〃 1/130～ 1/400	〃 水槽工 横断暗渠工	
計	〃 23.1		〃 23.1		4.317 4.369	0.637 0.387	4.954 4.756				

４．その他排水施設　　〃

該当なし

上段:変更後
下段:変更前

第３節　道路及び索道

１．道　　路

(1)　道路の総括表

（第１９表－１）

項目 区分	路線名	幅（有効）×延長 (m)　　(km)	構造	付帯構造物 名称	構造	数量 (箇所)	最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
支線道路(A)	－	5.0(4.0)×2.957 5.0(4.0)×1.012	〃 砂利道	－	－	－	－	－	－	
支線道路(B)	－	4.0(3.0)×0.719 4.0(3.0)×1.601	〃 砂利道	－	－	－	－	－	－	
支線道路(C)	－	－ 5.0～4.0(4.0～3.0)×0.539	－ 砂利道	－	－	－	－	－	－	
支線道路(D)		3.0(2.0)×0.136	－	－	－	－	－	－	－	
計		3.812 3.152								

(2)　道路主要構造物　　〃
該当なし

２．索　　道　　〃
該当なし

第４節　農用地造成

１．農用地造成工　　〃
該当なし

（１）抜　根　　〃
該当なし

（第２０表-1）

項目 区分	樹　　種	樹　　径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面　　積 (ha)	工　　法	備　　考
計						

（２）除　礫　　〃
該当なし

（第２０表-2）

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除去礫 (m^3/ha)	面　　積 (ha)	工　　法	備　　考
計					

（３） 開墾作業 〃
該当なし

（第２０表-3）

区分＼項目		面　積 (ha)	工　法	備　考
地　目	造成方法			
計				

（４） 地目変換　省略 （第２０表-4）
（５） 末端用水路　省略 （第２０表-5）
（６） 末端排水路　省略 （第２０表-6）

２． 土壌改良 〃
該当なし

（第２０表-7）

区分＼項目	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	備　考
計					

上段:変更後
下段:変更前

第５節　洪水調節施設

１．　貯　水　池　　該当なし
〃

２．　頭首工及び導水路　　該当なし
〃

（１）　頭首工　　該当なし
〃

（第２１表-2）

名　称			位置					備　考
			堤長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	
形　式	集水面積 (km^2)	堤　高 (m)	固定部	可動部	計			

（２）　導水路　　該当なし
〃

（第２１表-3）

項目 / 水路	通水量 (m^3/s)	延長 (m)			構造	勾配	備考
		総延長	トンネル	その他			

第６節　干拓施設

１．堤防　　該当なし
〃

（第２２表-1）

項目 / 名称	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法	備考

２．潮止め　　該当なし
〃

（第２２表-2）

項目 / 名称	工法	幅見 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

３．付属施設　　該当なし
〃

４．埋立　　該当なし
〃

（第２２表-3）

項目 / 名称	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法 (m)	備考

上段:変更後
下段:変更前

第７節　農用地整備施設

１．区画整理

（１）区画整理　　（第２３表-1）

工区名	面積（ha）	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量（m³）	面積（ha）	土量（m³）	
大沢	4.6	〃	〃	4.6	6,900	
	7.2	100 × 50	―	7.2	10,800	
	7.2	〃	〃	7.2	10,800	
	9.2	100 × 30	―	9.2	13,800	
	3.6	〃	〃	3.6	5,400	
	3.3	80 × 25	―	3.3	4,950	
	4.5	〃	〃	4.5	6,750	
	3.4	その他	―	3.4	5,100	
	1.1	畑		1.1	2,200	
計	21.0			21.0	32,050	
	23.1			23.1	34,650	

〃

（２）末端用水路等　　該当なし　　（第２３表-2）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

〃

（３）末端排水路等　　該当なし　　（第２３表-3）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

上段:変更後
下段:変更前

2．暗渠排水

(1)暗渠排水

(第２３表-4-1)

区分＼項目	面積(ha) 事業名 区画整理		計	集水渠 勾配	管種	管径(mm)	延長(m/ha)	吸水渠 勾配	管種	管径(mm)	深さ(m)	間隔(m)	延長(m/ha)	集水渠出口以下の排水施設 名称	構造	数量(m/ha)	備考
自動埋設型暗渠工	19.2 23.1		19.2 23.1	〃 レベル	〃 ポリ管	〃 φ50～65	〃 841	〃 水頭差	〃 ポリ管	〃 φ50～60	〃 0.6	〃 0.6	〃 1,040	〃 小排水路	〃 HF	〃 126	
計																	

(2)心土破砕　〃 該当なし

(第２３表-4-2)

区分＼項目	対象土層の厚さ(cm)	ha当たり標準除礫量(m^3/ha)	面積(ha)	工法	備考
計					

3．客土　〃 該当なし

(第２３表-5)

区分＼項目	面積(ha) 事業名		計	客入土量(m^3)	土取場土量(m^3)	運搬距離(km)	運搬方法	備考
計								

4．除礫　〃 該当なし

(第２３表-6)

区分＼項目	対象土層の厚さ(cm)	ha当たり標準除礫量(m^3/ha)	面積(ha)	工法	備考
計					

４．農地保全　　〃

該当なし

（１）　防災林　　〃

該当なし

（第２３表-4）

区分＼項目	幅（m）	延　長（m）	面　積（ha）	樹　種	植栽本数（本）	備　考
計						

（２）　排水路　　〃

該当なし

（第２３表-5）

区分＼項目	延　長（m）	流　量（m）	構　造	備　考
計				

（３）　侵食防止工　　〃

該当なし

（第２３表-6）

名称＼項目	構　造	数　量	備　考
計			

第８節　老朽ため池改修施設

〃

１．貯水池　　該当なし

（第２４表）

名　称					位　置			
堤　体	形　式	流　域 (km²)	堤　高 (m)	堤　長 (m)	堤体積 (m³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m³)	備　　考
洪水吐	形　式	洪水量 (m³/s)	規　模 (m)	備　考	取水施設	形　式	取水量 (m³/s)	備　　考

２．堤体補強施設

〃
該当なし

（１）のり面保護施設

〃
該当なし

（２）漏水防止工

〃
該当なし

第６章　　付　帯　工　事　計　画

〃
該当なし

第７章　　工事の着手及び完了の予定時期

着　手	平成	〃 29	年度
完　了	令和 令和	7 6	年度

第８章　　環境との調和への配慮

本地区は田園環境整備マスタープランにおいて〃「環境配慮区域」とされており、地域で生育・生息が確認されている〃動植物の生息環境への負荷の低減に努め、現況保全すること等により、環境の改変を最小限にするよう努めることとしている。

環境との調和への配慮として、整備区域内の〃法面等に生育する希少種の植物は近傍の類似環境へ移植する。また、移植が難しい希少種が生育する区域は〃現況保存とするなど、生態系に配慮した計画とする。

第９章　換　地　計　画　の　概　要

第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方

〃

本地区の農地は、一部昭和30年代に整備されているものの、区画形状は5ａと小区画であるとともに、農道が狭小であり、農業用機械の通行に支障をきたしている。

また、地区内の幹線用水路は、急峻な山腹に建設されており浚渫等の維持管理に多大な労力を要し、末端水路は用排兼用の土水路が主であり、断面が狭小で深さも浅いため、十分な排水機能が果たせず、農業機械の作業効率低下を来たすとともに、乾田化による高収益作物の導入が困難な状況にある。

このような状況を解消し、効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行うとともに、担い手への利用権設定など利用集積の促進を図り、生産性の高い農業を実現できるよう換地計画を樹立する必要がある。

第２節　換地区の設定

１．換地区の名称、所在、面積

（第２５表－１）

換　地　区　名	換　地　区　の　所　在	面　積（ha）
〃 大沢	〃 岩手県花巻市湯口地内	27.5 28.7
計		27.5 28.7

２．換地区を設定する理由　　〃

営農形態のまとまりが形成されている区域を１つの換地工区として設定する。

第３節　換地計画樹立の基本方針

１．従前の土地の地積の基準

（第２５表－２）

換地区名	地　積　の　基　準
〃 大　　沢	〃 換地交付の基準とする従前の土地の地積は、国土調査法に基づく地積調査が実施されていることから、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。 但し、上記の日から２ヶ月以内に測量士等資格者が測量した実測図に隣接所有者の承諾書を添付して申し出があった場合は、その申出地積とする。

上段:変更後
下段:変更前

2．用途別予定地積

（単位：ha）（第２５表－３）

換地区名	用途（取得予定者） 前後	非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施工地域に含める土地（令第１条の（　）書き）			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	県	市町村他	合計		
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	小計			宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計							
大沢	従前の土地	24.0 25.3	1.1 0.8	〃 0.5	0.2 0.1	〃 －	〃 －	〃 －	25.8 26.7	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	25.8 26.7	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －						〃 －	〃 －	－ 0.0	1.7 2.0	1.7 2.0	〃 －	27.5 28.7
	換　　地	19.9 23.1	1.1 －	〃 －	0.6 －	〃 －	〃 －	〃 －	21.6 23.1	0.4 0.2	〃 －	0.4 0.2	〃 －	22.0 23.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	－ 0.0	5.5 5.4	5.5 5.4	〃 －	27.5 28.7
	従前の土地																													
	換　　地																													
	従前の土地																													
	換　　地																													
	従前の土地																													
	換　　地																													
	従前の土地																													
	換　　地																													
	従前の土地																													
	換　　地																													
合計	従前の土地	24.0 25.3	1.1 0.8	〃 0.5	0.2 0.1	〃 －	〃 －	〃 －	25.8 26.7	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	25.8 26.7	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －						〃 －	〃 －	－ 0.0	1.7 2.0	1.7 2.0	〃 －	27.5 28.7
	換　　地	24.0 23.1	1.1 －	〃 －	0.6 －	〃 －	〃 －	〃 －	21.6 23.1	0.4 0.2	〃 －	0.4 0.2	〃 －	22.0 23.3	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	－ 0.0	5.5 5.4	5.5 5.4	〃 －	27.5 28.7

上段:変更後
下段:変更前

３．農用地集団化の方針

（第２５表－４）

区分 換地区名	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	１戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
大　　沢	〃 集落別集団化、営農別集団化を図る	〃 各人の従前の土地が最も密集した位置を基本とするが、育成すべき経営体の経営農用地を中心として農用地集積が図れるように配慮する。	〃 1～2団地	〃 固定畦畔

４．非農用地換地の方法　〃該当なし

（第２５表－５）

区分 地区名	用　途	非農用地区域の位置の概略	面　積(m^2)	換地の手法	換地取得予定者	そ　の　他

第４節　土地の評価及び清算の方法

１．評価の方法
項目別配点方式　　〃
　従前の土地と換地をそれぞれ個別に、かつ、１筆毎に、各評価項目について採点し、項目別に得られた採点結果を積み上げてその土地の点数とし、点数に対応する等位をつける。

２．清算の方法
比例地積清算方式　　〃
　事業による利益（増価額）を従前の土地の地積に比例して配分する方法

第５節　換地計画樹立の年度計画

（第２５表－６）

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
大　沢	令和2～4年度 令和2～3年度	令和6年度 令和5年度	令和7年度 令和6年度	〃　令和5年度 確定測量　令和4年度

第６節　換地処分の時期に関する特則

〃
　本地区については、換地区全部について区画整理が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項により準用する同法第54条第2項本文の規定ただし書きに基づき、換地処分を行うことができる。

上段:変更後
下段:変更前

第１０章　　事業費の総額及び内訳

単位：千円

事業区分	事　業　費		資金計画			
			国　費	県　費	市町村費	受益者負担
区画整理	純　工　事　費	648,000 534,000	356,400 293,700 (55%)	194,400 160,200 (30%)	64,800 53,400 (10%)	32,400 26,700 (5%)
	測 量 試 験 費	74,000 80,000	40,700 44,000 (55%)	22,200 24,000 (30%)	7,400 8,000 (10%)	3,700 4,000 (5%)
	用地買収補償費	24,000 30,000	13,200 16,500 (55%)	7,200 9,000 (30%)	2,400 3,000 (10%)	1,200 1,500 (5%)
	換　地　費	52,000 36,000	28,600 19,800 (55%)	15,600 10,800 (30%)	5,200 3,600 (10%)	2,600 1,800 (5%)
	工　事　雑　費					
	計	798,000 680,000	438,900 374,000	239,400 204,000	79,800 68,000	39,900 34,000
	事　務　費					
	総　事　業　費	798,000 680,000	438,900 374,000	239,400 204,000	79,800 68,000	39,900 34,000

第１１章　効　　用

単位：千円

事業区分	区分＼項目	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備考
区画整理	作物生産効果	4,627 5,159	1,521 1,793	
	営農経費節減効果	39,530 30,132	40,952 32,021	
	維持管理費節減効果	△ 288 △ 21	552 800	
	耕作放棄防止効果	〃 －		
	国産農作物安定供給効果	1,957 1,194		
	計	45,826 36,464	43,025 34,614	〃 総費用総便益比　1.08

上段:変更後
下段:変更前

第１２章　関　連　す　る　事　業

〃
該当なし

（第２８表）

区　分	事　　業　　名	事　業　主　体	受　益　面　積 (ha)	事　業　内　容

上段:変更後
下段:変更前

第１３章　　現 況・計 画 図 面

１．位　　置　　図	〃 別途添付
２．現　況　計　画　平　面　図	〃 別途添付
３．土　地　利　用　計　画　図	〃 別途添付
４．主　要　構　造　図	〃 別途添付

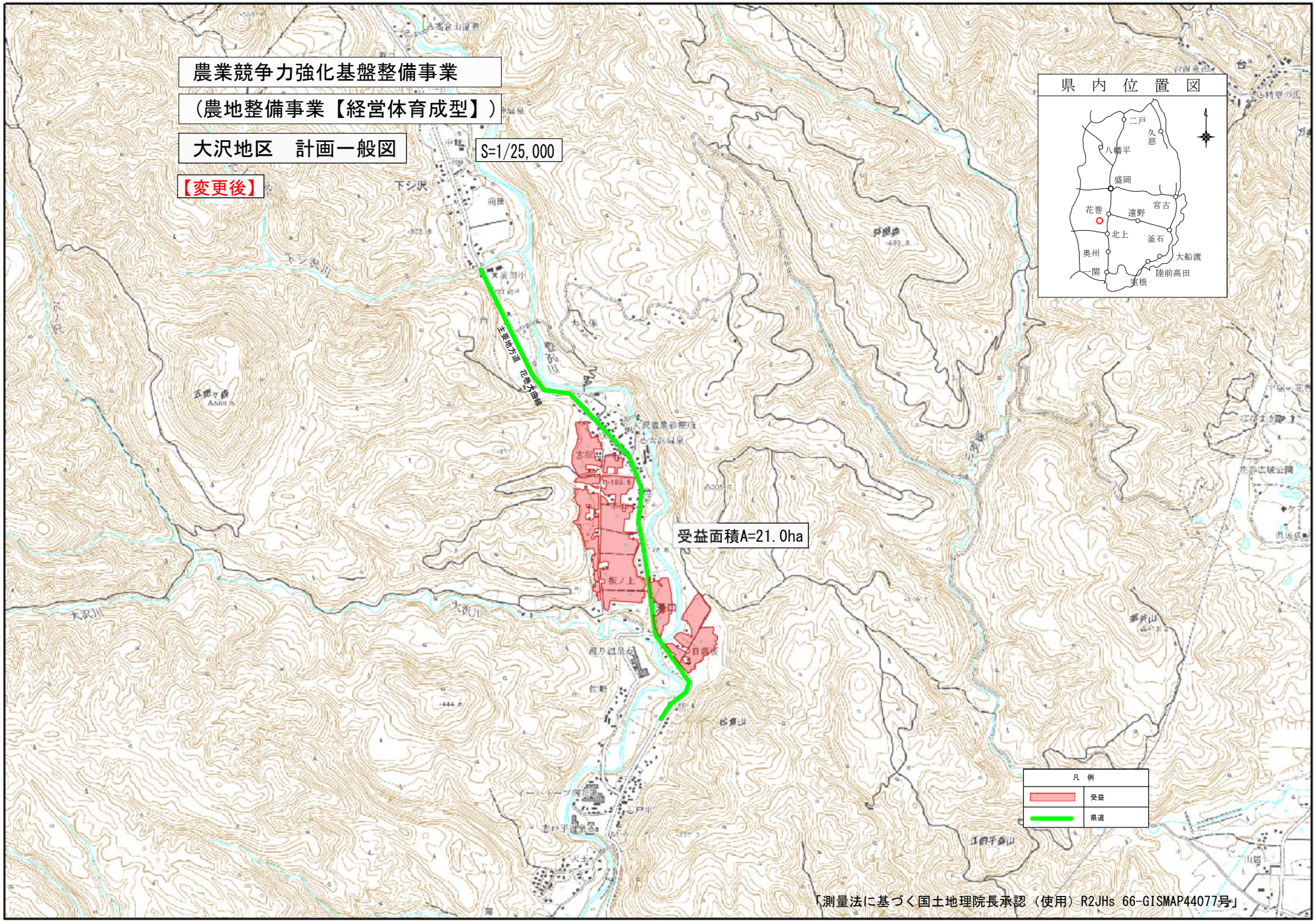
農業競争力強化基盤整備事業

（農地整備事業【経営体育成型】）

大沢地区　計画一般図

【変更後】

S=1/25,000



「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 66-GISMAP44077号」

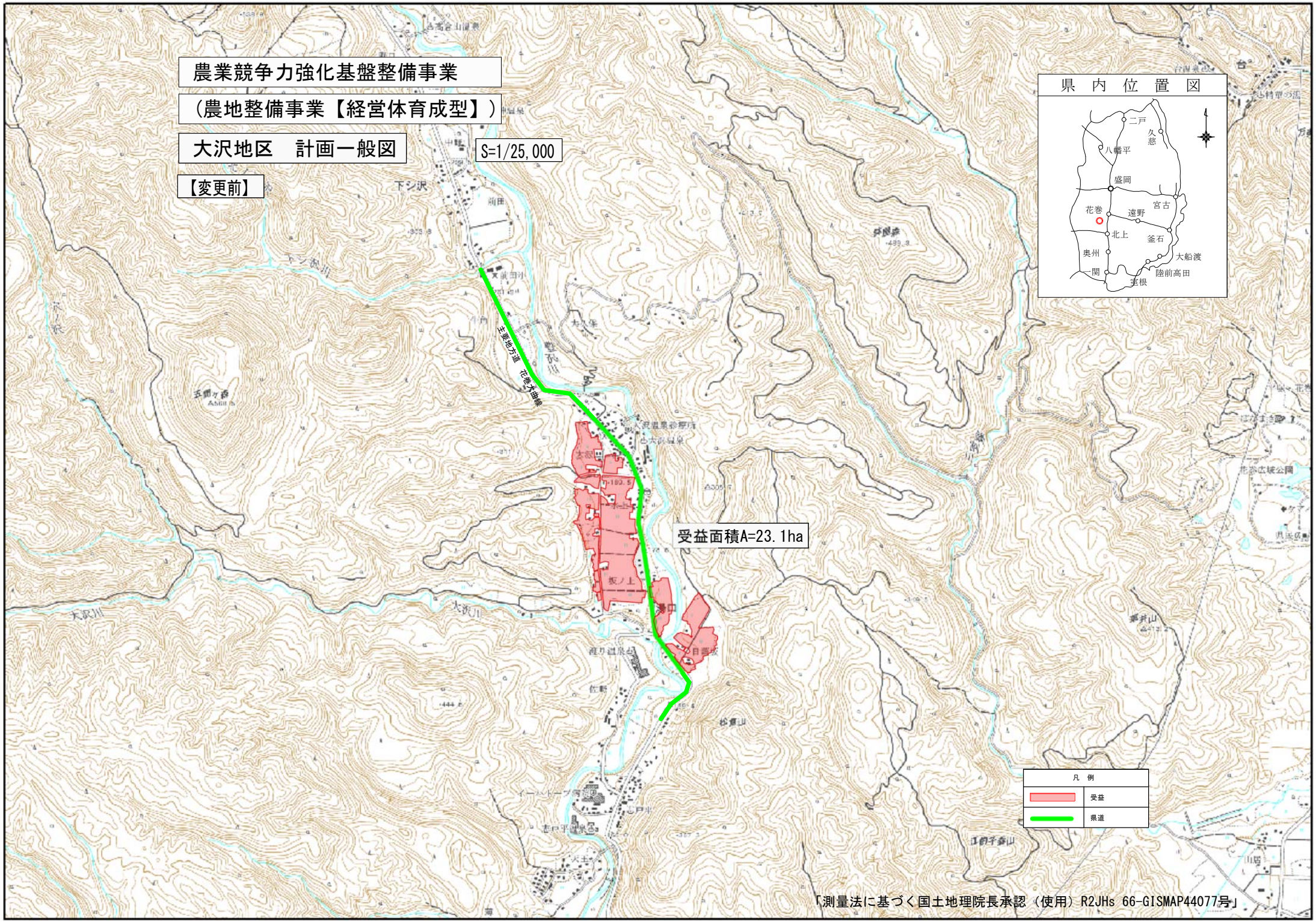
農業競争力強化基盤整備事業

（農地整備事業【経営体育成型】）

大沢地区　計画一般図

S=1/25,000

【変更前】

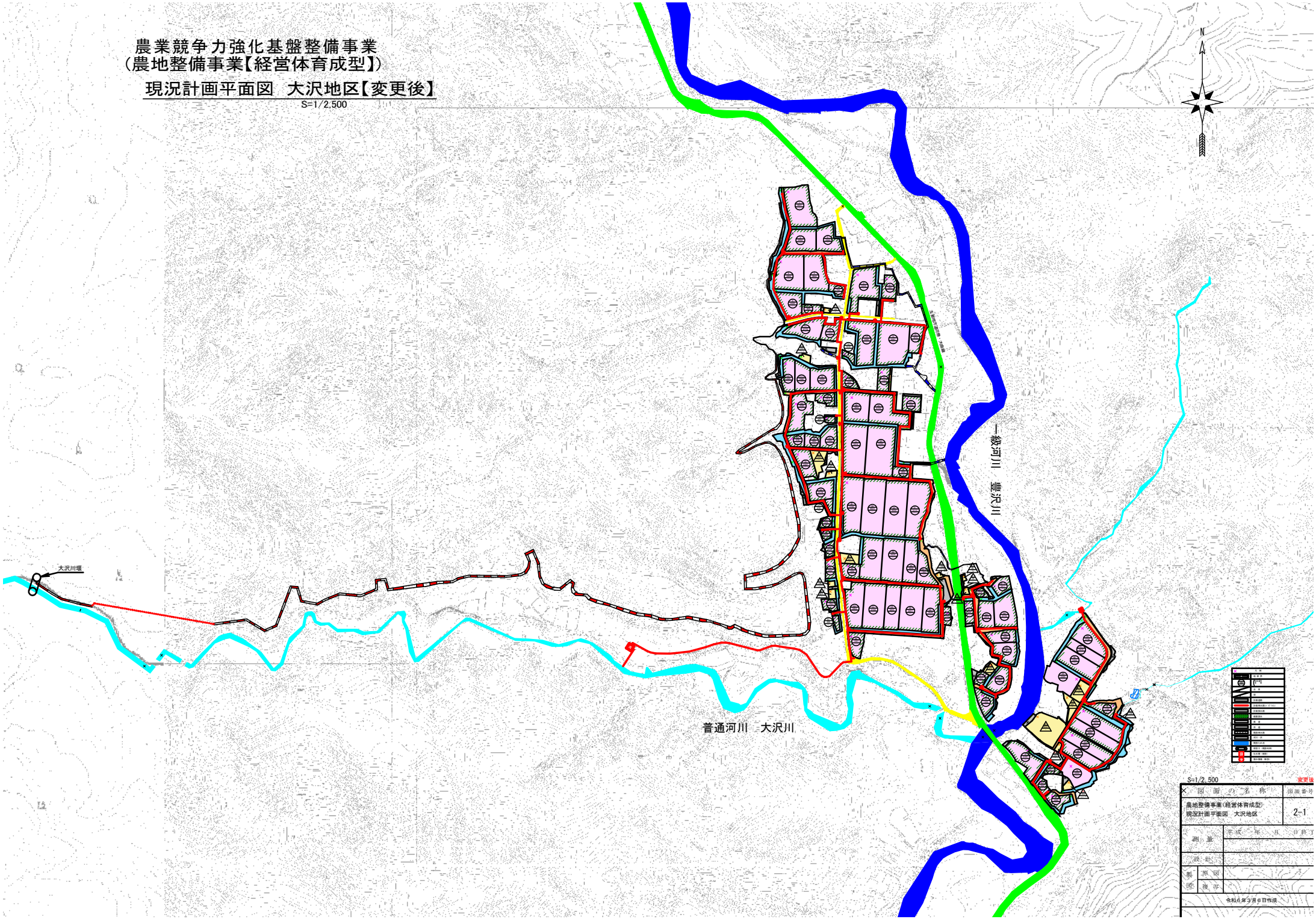


「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R2JHs 66-GISMAP44077号」

農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）

現況計画平面図　大沢地区【変更後】

S=1/2,500



S=1/2,500　変更後

図面の名称	図面番号
農地整備事業（経営体育成型） 現況計画平面図　大沢地区	2-1

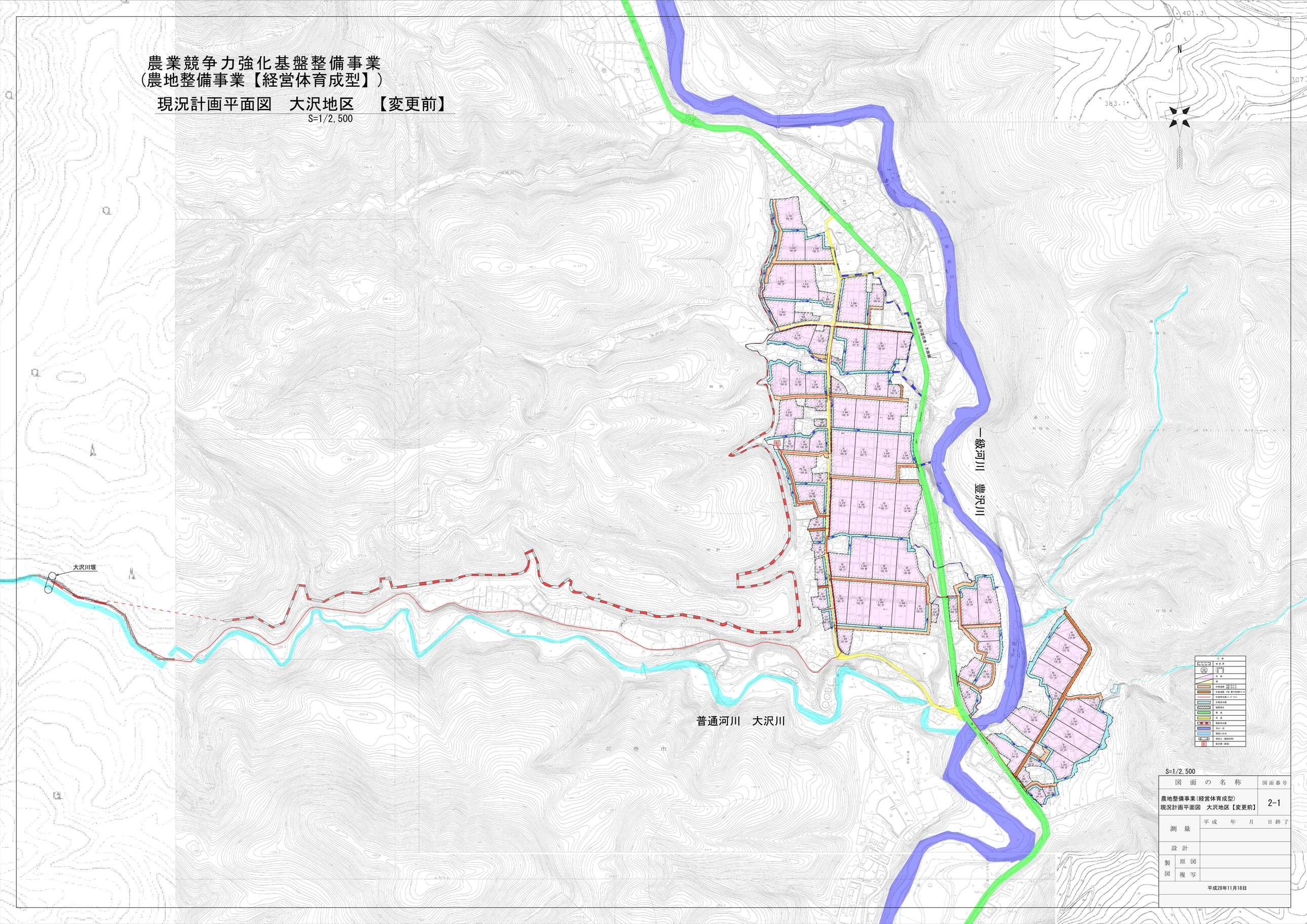
測量	平成　年　月　日終了		
設計			
製図	原図		
	複写		

令和6年9月6日作成

農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業【経営体育成型】）

現況計画平面図　大沢地区　【変更前】

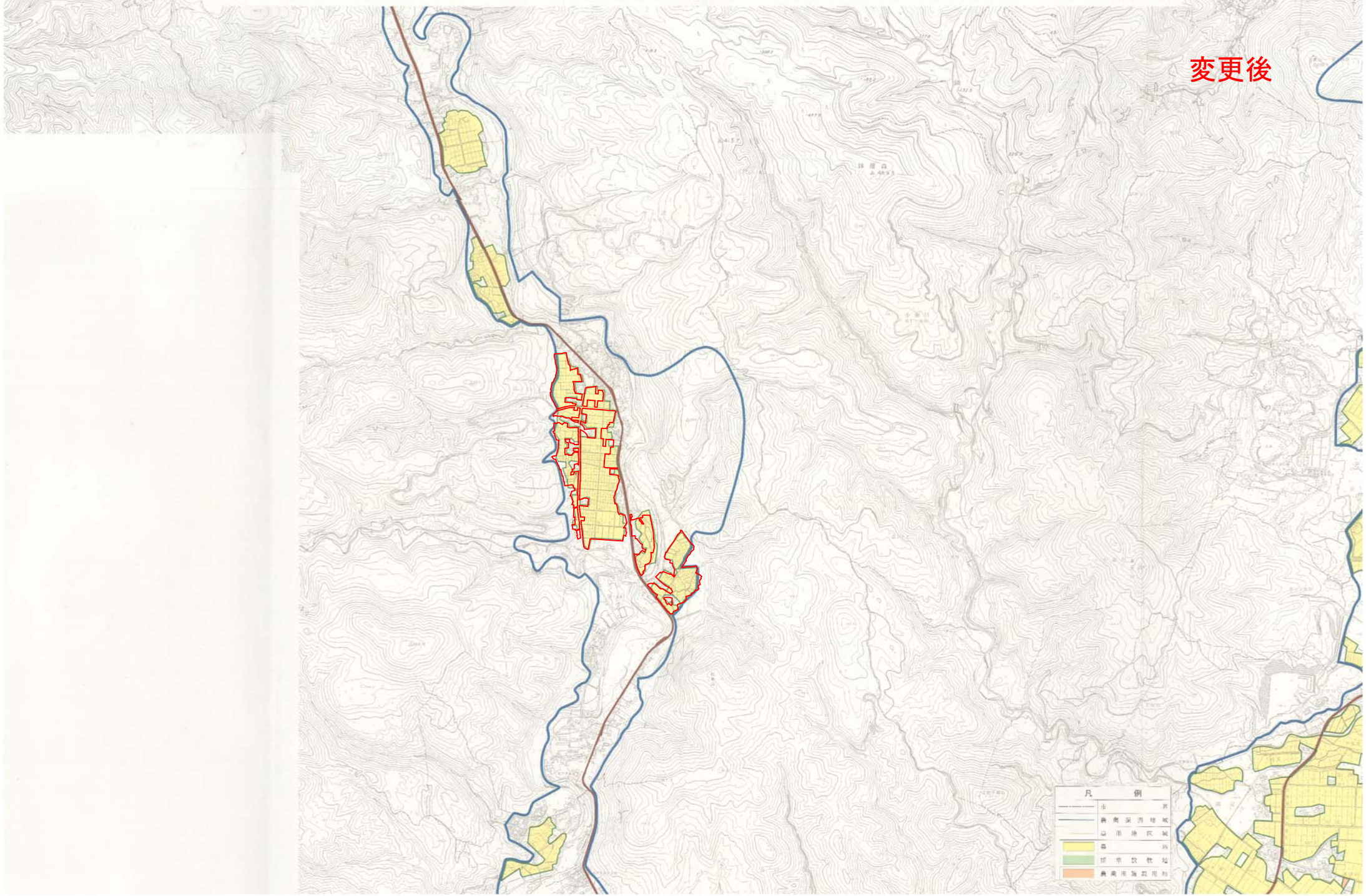
S=1/2,500



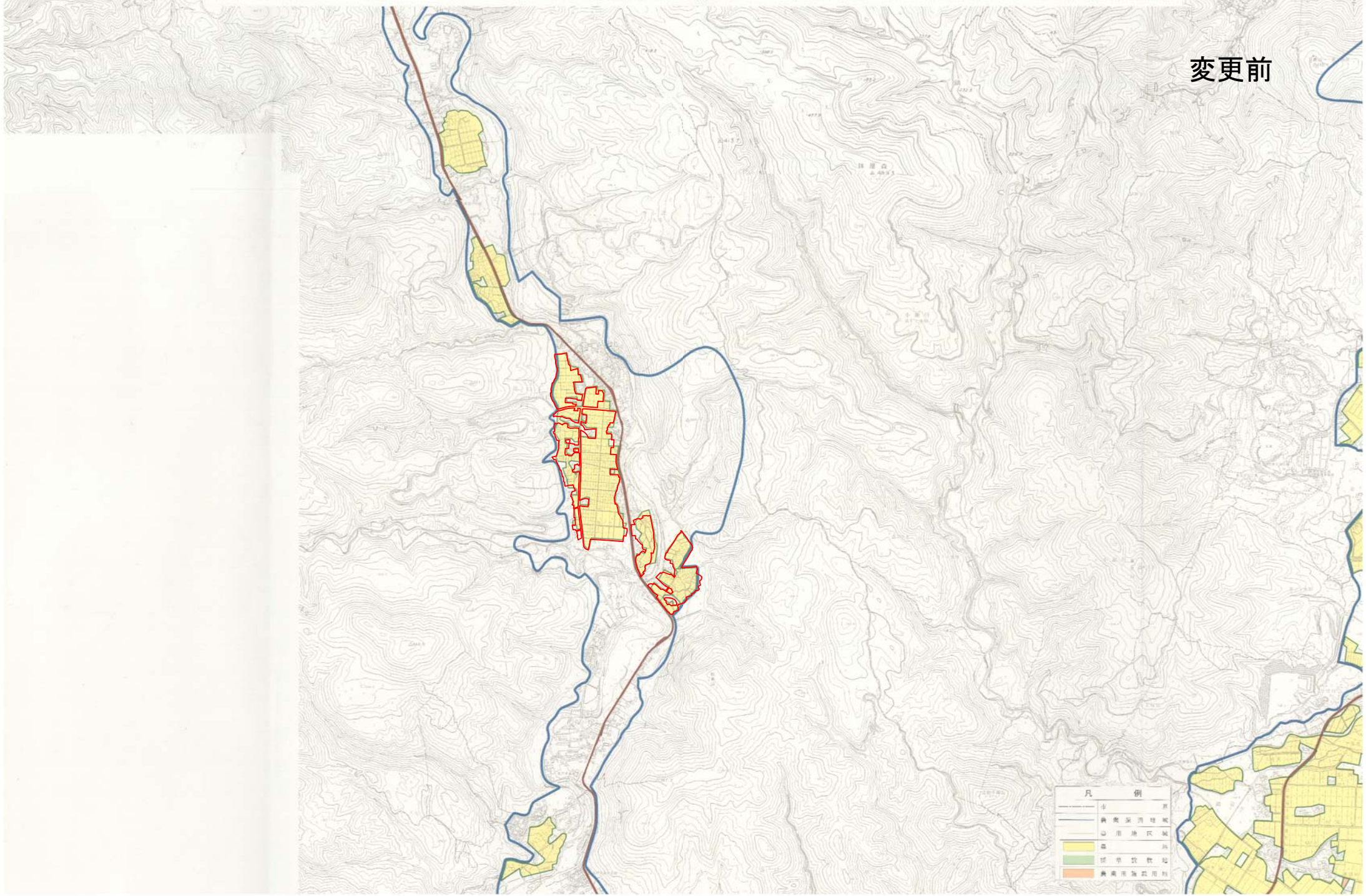
S=1/2,500

図面の名称		図面番号
農地整備事業（経営体育成型） 現況計画平面図　大沢地区【変更前】		2-1
測量	平成　年　月　日終了	
設計		
製図 原図		
製図 複写		
平成28年11月18日		

附図１号　土地利用計画図　花巻市（花巻地域版）



附図１号　土地利用計画図　花巻市（花巻地域版）

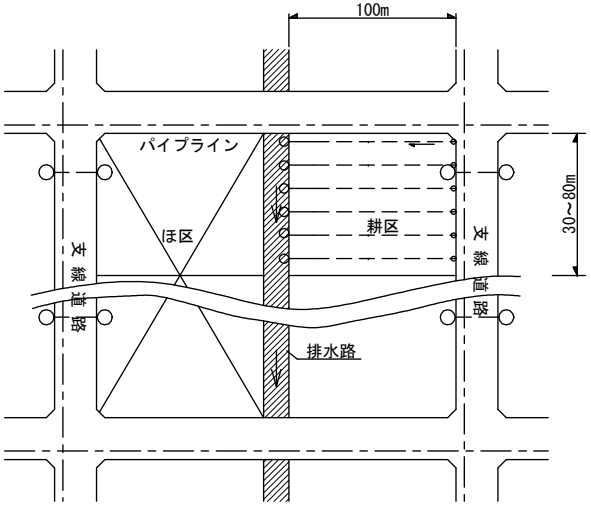


大沢地区標準図

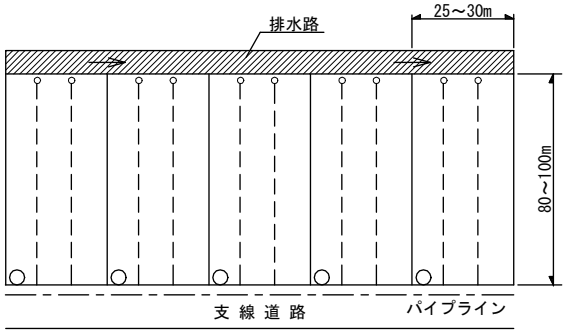
変更後
変更前

標準区画

（50a）

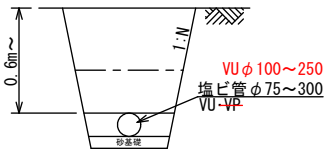


（20a～30a）



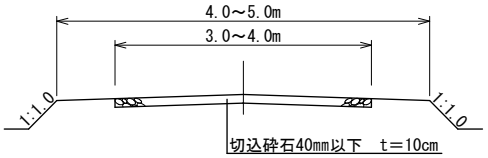
用水路工

パ゜イプ゜ライン

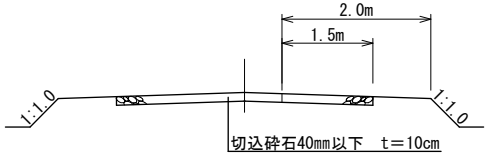


支線道路

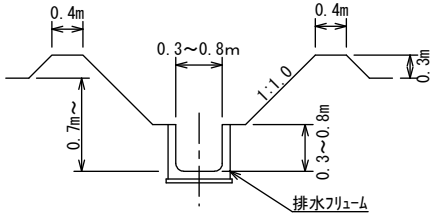
標準タイプ゜



腹付拡幅

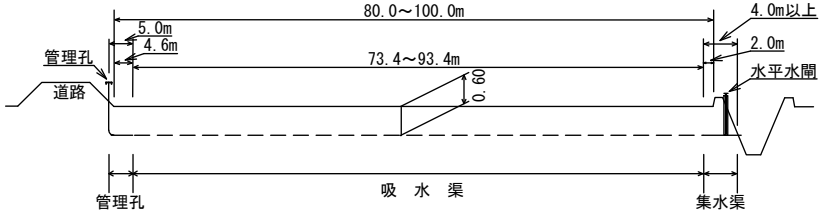


排水路

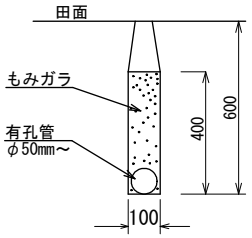


暗渠排水

縦断図



吸水渠



補助暗渠